

平成 23～24 年度

岐阜県南海トラフの巨大地震等被害想定調査

概要版

岐 阜 県

概要版目次

1. 調査概要	1
1.1 目的	1
1.2 調査の流れ	1
1.3 想定される被害	2
1.4 被害想定条件	2
2. 地震動予測	3
2.1 想定地震	3
2.2 地震動の予測手法	5
2.3 地盤モデル	6
3. 揺れおよび液状化危険度分布	9
3.1 計測震度分布	9
3.2 液状化危険度分布	12
4. 被害予測の概要	15
4.1 建物被害予測	16
4.2 人的被害予測	16
4.3 地震火災予測	16
4.4 ライフライン施設被害予測	17
4.5 帰宅困難者	17
4.6 避難者	17
5. 主な被害予測結果	19
5.1 南海トラフの巨大地震	19
5.2 養老-桑名-四日市断層帯地震	20
5.3 阿寺断層系地震	21
5.4 跡津川断層地震	22
5.5 高山・大原断層帯地震	23
6. 生活支障予測	24
6.1 上水道	24
6.2 下水道	24
6.3 都市ガス	25
6.4 電力	25
7. 応急対策需要と対策能力に関する検討	26
7.1 人命救出	27
7.2 緊急医療	28
7.3 避難所	30
7.4 食料・物資等の供給	31
7.5 水の供給	32

8. 参考資料 市町村別データ集.....	34
-----------------------	----

1. 調査概要

1.1 目的

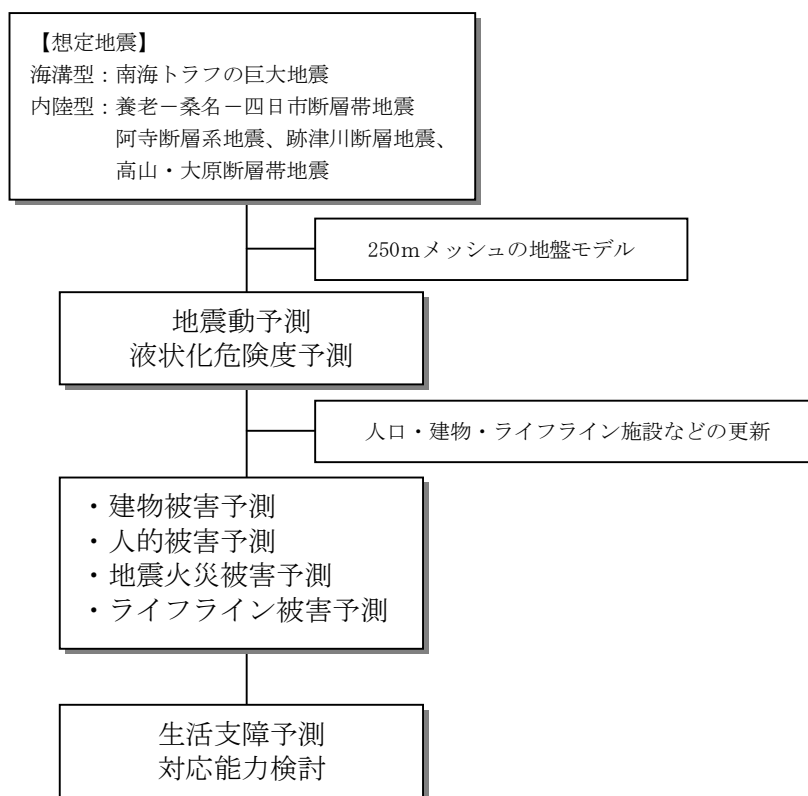
これまで岐阜県では、海溝型地震である複合型東海地震および岐阜県に影響のある4つの内陸直下型地震（関ヶ原－養老断層系地震、阿寺断層系地震、跡津川断層地震、高山・大原断層帯地震）を対象に地震被害想定調査を実施してきた。

本調査では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災を踏まえ、海溝型の想定地震を複合型東海地震から、内閣府の中央防災会議で検討が進められている南海トラフの巨大地震へと見直し、内陸直下型の想定地震についてもこれまでの想定地震に加え、関ヶ原－養老断層系地震をより規模が大きい養老－桑名－四日市断層帯地震へと見直し、最大級の地震に対する効果的な地震対策のための基礎的資料とするものである。

さらに、具体的な対策の必要量の把握につなげるために、地震が発生した場合に必要な応急対策を時系列的に想定し、応急対策に関する資源の過不足や障害を定性的に把握することで、必要な防災対策を明確にし、もって県民の防災意識の向上および岐阜県の地震防災対策の効果的な推進を図ることを目的とする。

1.2 調査の流れ

本調査の流れは以下の通り。



1.3 想定される被害

想定される被害は、「岐阜県東海地震等被害想定調査」（平成 15 年 7 月）（以降、岐阜県（2003））の想定項目に加え、中央防災会議での想定項目および各自治体の動向を踏まえて、岐阜県で想定すべき項目を表 1.1 とした。被害想定手法は、岐阜県（2003）および中央防災会議や自治体における事例等の手法をもとにした。

表 1.1 被害想定項目

被害予測項目		
区分	予測項目	今回調査
地盤被害	液状化危険度	○
	急傾斜地崩壊危険度	○
建物被害	揺れによる建物被害	○
	液状化による建物被害	○
火災被害	出火棟数	○
	焼失棟数	○
人的被害	死傷者	○
	建物倒壊	○
	火災被害	○
	急傾斜地崩壊	○
	要救助者数	○
ライフライン被害	上水道の被害	■
	下水道の被害	■
	ガス管の被害	■
その他	避難者	○
	帰宅困難者	○

■：定性的な評価

1.4 被害想定条件

地震による被害は、地震の発生時刻や気象条件により変化することから、「冬の午前 5 時」および「夏の昼 12 時」、「冬の午後 6 時」の 3 ケースについて被害想定を行った。

地震の発生時刻は、中央防災会議における発生時刻と整合を図った。

表 1.2 被害想定条件

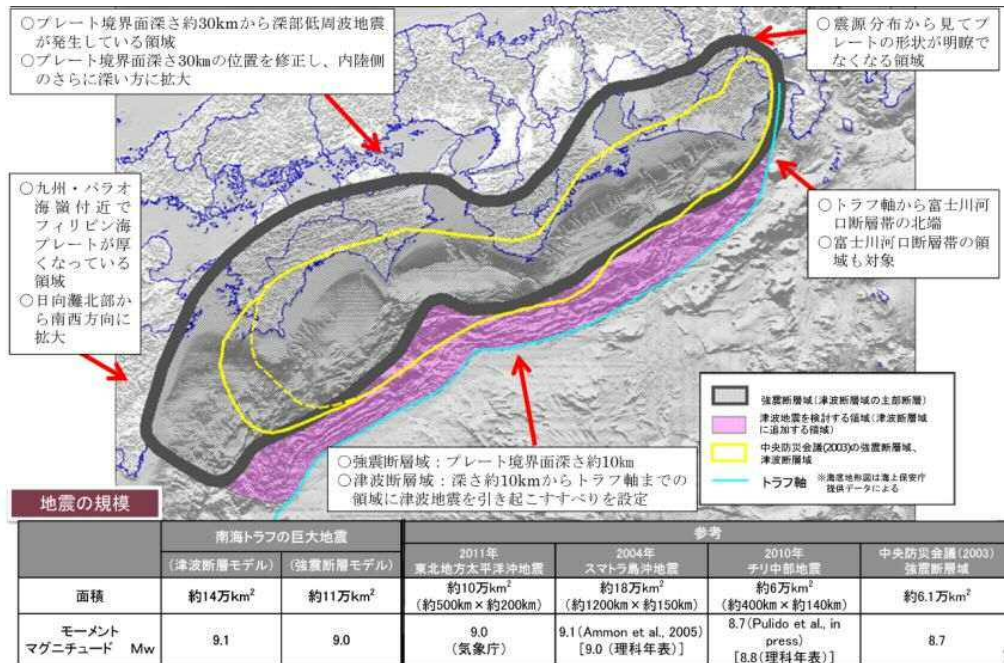
設定	想定される被害の特徴
冬・午前 5 時	多くが自宅で就寝中に被災するため、家屋倒壊による死者が発生する可能性が高い。 オフィスや繁華街周辺の滞留者や鉄道・道路の利用者が少ない。
冬・午後 18 時	住宅などで火気使用が最も多い時間帯で、出火件数が最も多くなる。 オフィスや繁華街周辺および駅に滞留者が多数存在する。
夏・昼 12 時	オフィスや繁華街などに多数の滞留者がおり、自宅以外で被災する機会が多い。

2. 地震動予測

2.1 想定地震

1) 海溝型地震の設定

内閣府では、南海トラフの巨大地震の震源断層域を駿河湾側は駿河湾における南海トラフのトラフ軸から、日向灘側は九州・パラオ海嶺の北側付近でフィリピン海プレートが厚くなる領域までとしている。また、深さ方向には、トラフ軸からプレート境界面の深さ約 30 km ~ 40 km としている。



出典：報道発表資料，南海トラフの巨大地震モデル検討会（第15回）

強震動生成域および震源は、内閣府の基本ケースと同じ設定とした。

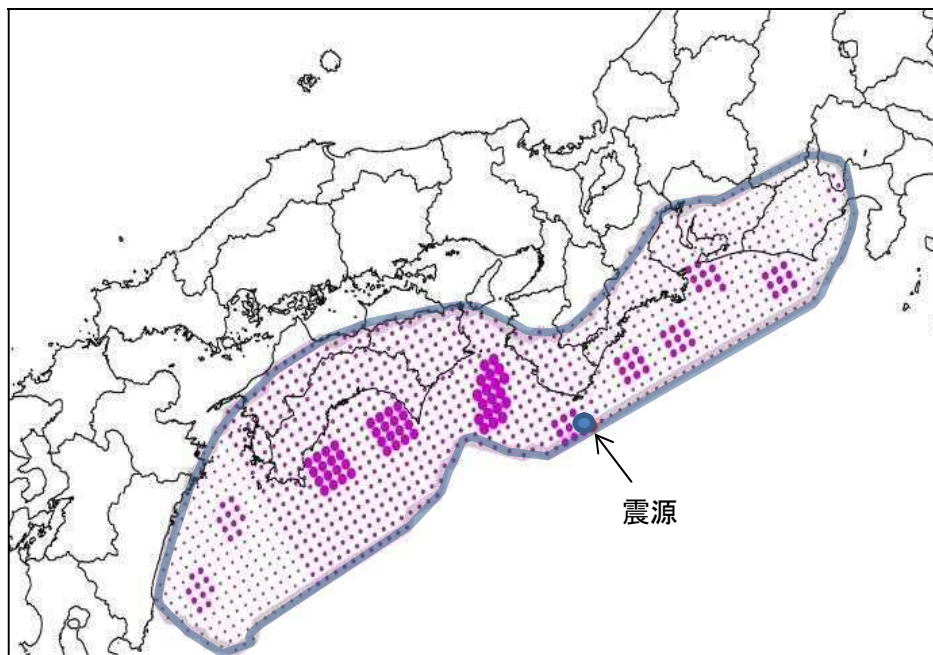


図 2.1 海溝型地震（南海トラフの巨大地震）の断層の位置図

2) 内陸型地震

各地震の地震発生確率は、地震調査研究推進本部において表 2.1 のように推定されている。阿寺断層帯は、国内の主な活断層の相対的な評価では高いグループであり、高山・大原断層帯と養老-桑名-四日市断層帯はやや高いグループとなっている。

表 2.1 活断層及び海溝型地震の長期評価結果

断層帯名	地震発生確率			平均活動間隔
	30年以内	50年以内	100年以内	最新活動時期
阿寺断層帯	6%~11%	10%~20%	20%~30%	約1800年-2500年 約3400年前-3000年前
高山・大原断層帯	0.7%	1%	2%	4000年程度 不明
養老-桑名-四日市断層帯	ほぼ0%~0.7%	ほぼ0%~1%	ほぼ0%~3%	1400年-1900年 13-16世紀
跡津川断層帯	ほぼ0%	ほぼ0%	ほぼ0%	約2300年-2700年 1858年飛越地震

出典：今までに公表した活断層及び海溝型地震の長期評価結果一覧

(算定基準日 平成24年(2012年)1月1日), 地震調査研究推進本部を修正

断層規模などの断層パラメータは、阿寺断層系地震、跡津川断層地震および高山・大原断層帯地震は岐阜県(2003)で用いられた断層パラメータを使用し、今回、新たに設定した養老-桑名-四日市断層帯地震は、中央防災会議の検討資料¹をもとに断層位置、強震動生成域が等しい断層モデルを作成した。

破壊の伝播方向についても、岐阜県(2003)を基本とし、養老-桑名-四日市断層帯地震の震源位置は、岐阜県への影響が最も大きいと考えられる南端に設定した。

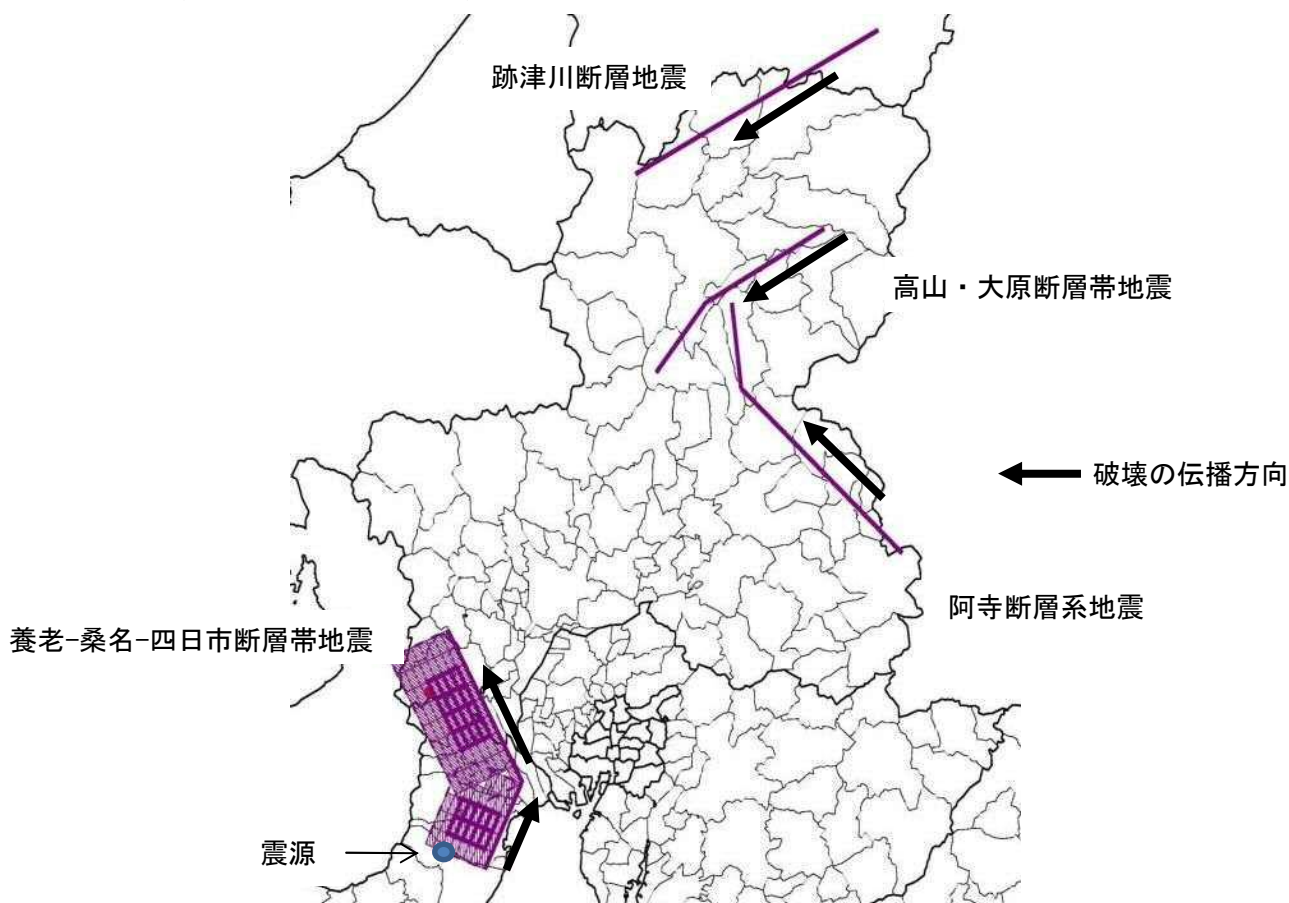


図 2.2 内陸直下型地震の断層の位置図

2.2 地震動の予測手法

1) 工学的基盤面における地震動予測

工学的基盤面での地震動波形は、「非定常強地震動の統計的予測手法(EMPR)」²⁾により岐阜県全体を250mメッシュ単位で行った。

2) 地表面における地震動予測

地表面の地震動は、これまでの調査結果と地形から表層地盤を250mメッシュ単位でモデル化し、工学的基盤面における地震動を入力波として、表層地盤の1次元地震応答解析を「周波数依存性を考慮した等価ひずみによる地盤の地震応答解析手法(FDEL)」³⁾を用いて行った。

また、岐阜県内には亜炭鉱の採掘跡地が空洞となっている地域がある。この空洞があることによって、地表面での地震動が増幅されることがこれまでの研究で明らかになっている。本調査では、この影響を計測震度の割増で表した。

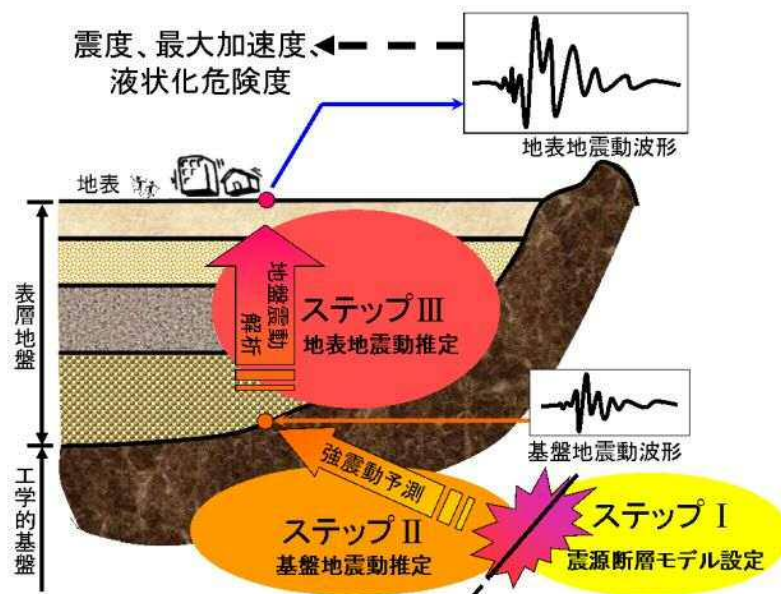


図 2.3 地震動の推定手順の概念

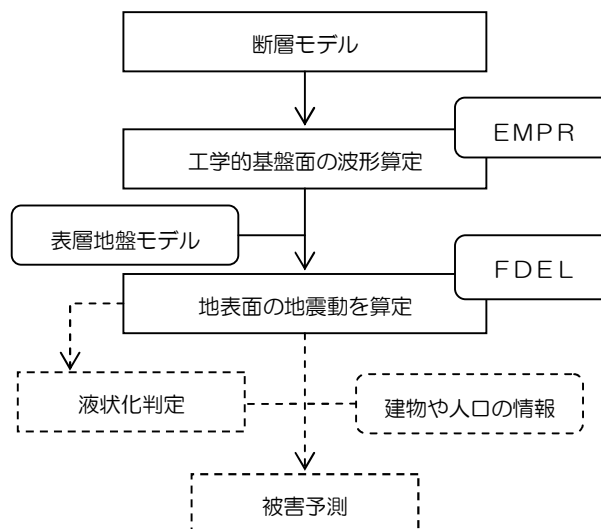


図 2.4 地震動予測のフロー

2.3 地盤モデル

本調査では、岐阜県(2003)および長野県(2002)において工学的基盤面より上位の地層を対象とした 500mメッシュごとに割り当てられた地盤モデルを用いて、住家の多い平野部や谷底地形などの微地形の特徴を精度よく表現するために、表層地層図および地形分類図等を参考に、250mメッシュ単位に細分化を行った。

なお、これまでの 500mメッシュの地盤モデルは、日本測地系にて整備されていた。今回の調査では、現行の測地系である世界測地系(JGD2000)の 250mメッシュにて地盤モデルを設定した。

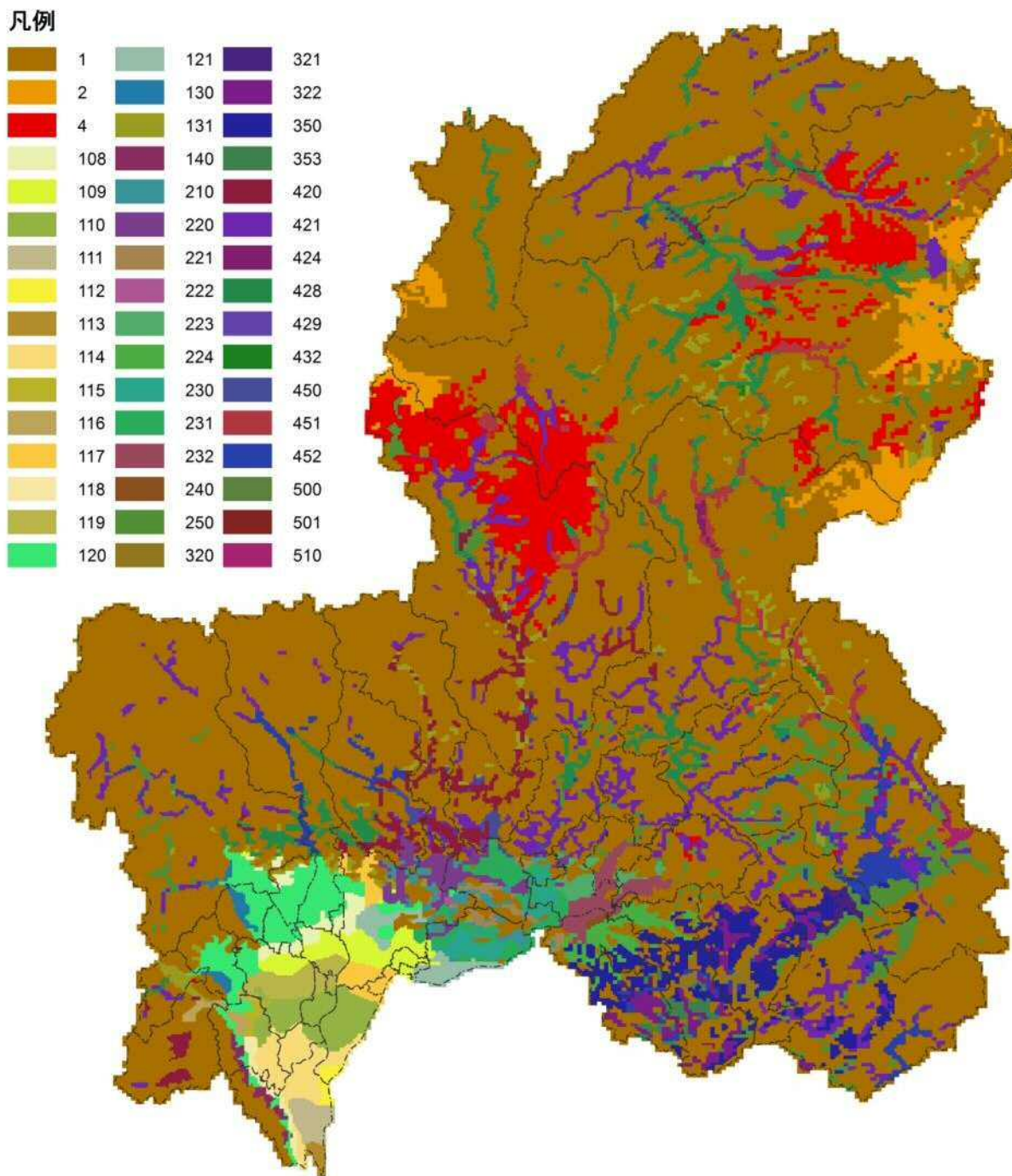


図 2.5 地盤モデル分布図

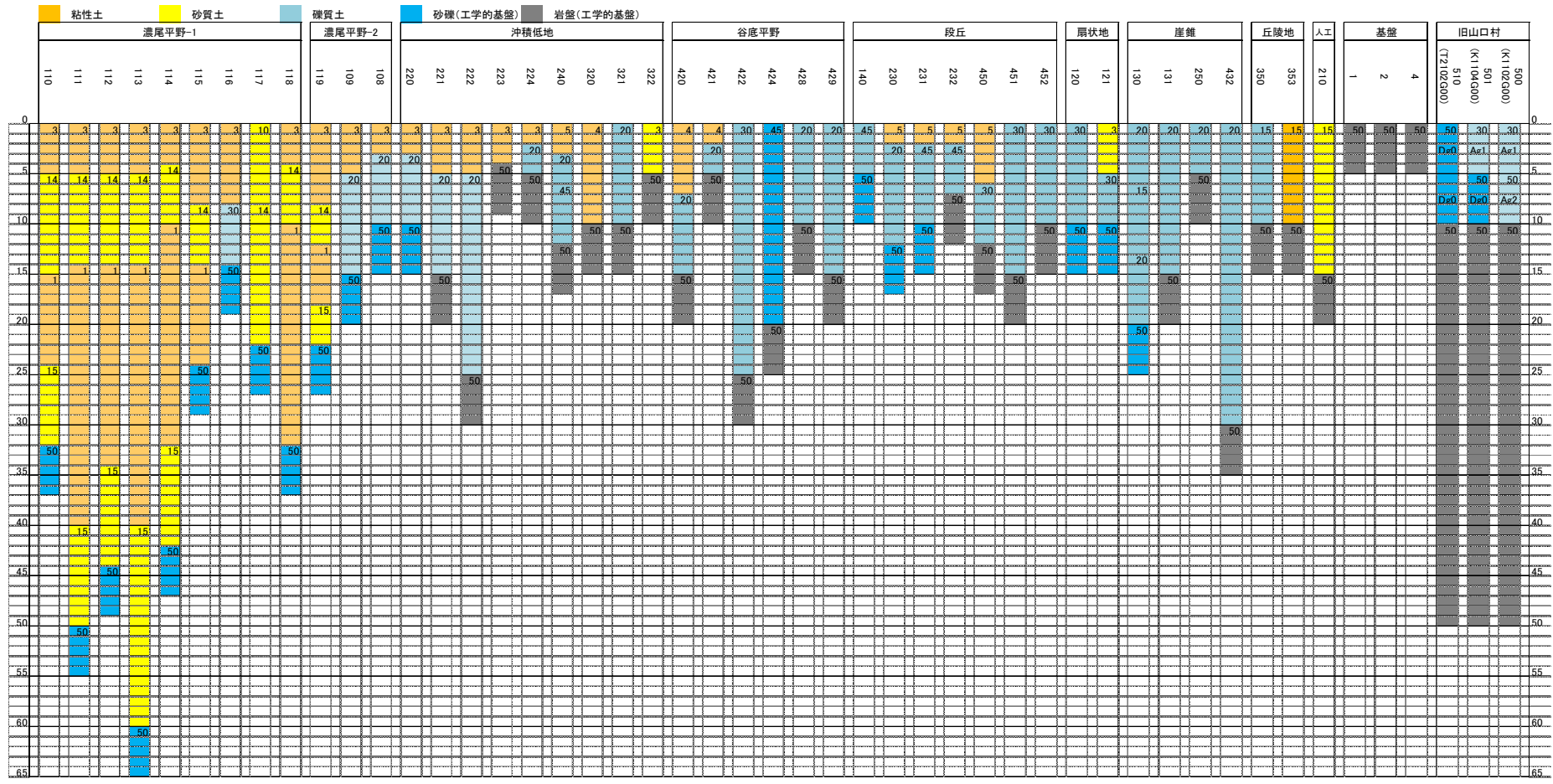


図 2.6 各地盤モデルのモデル柱状図

-
- ¹ 中央防災会議：「東南海、南海地震等に関する専門調査会」（第 26 回），中部圏・近畿圏の内陸地震の震度分布等の検討資料集，平成 18 年 12 月 7 日
 - ² Sugito,M., Furumoto,Y., and Sugiyama,T., Strong Motion Prediction on Rock Surface by Superposed Evolutionary Spectra, 12 th World Conference on Earthquake Engineering, CD-ROM, Auckland, New Zealand, January 2000.
 - ³ 杉戸真太,合田尚義,増田民夫:周波数依存性を考慮した等価ひずみによる地盤の地震応答解析法に関する一考察,土木学会論文集,No.493/II-27、pp.49-58、1994

3. 揺れおよび液状化危険度分布

3.1 計測震度分布

地表面における地震動予測で得られた計測震度を震度階で表した。
計測震度と震度階の関係は以下のように定義される。

震度階級	計測震度
0	0.5 未満
1	0.5 以上 1.5 未満
2	1.5 以上 2.5 未満
3	2.5 以上 3.5 未満
4	3.5 以上 4.5 未満
5 弱	4.5 以上 5.0 未満
5 強	5.0 以上 5.5 未満
6 弱	5.5 以上 6.0 未満
6 強	6.0 以上 6.5 未満
7	6.5 以上

■南海トラフの巨大地震

岐阜県全域が震度 5 強以上の揺れに見舞われ、岐阜県南部を中心に震度 6 弱と予測される。

■養老－桑名－四日市断層帯地震

断層に近い西濃圏域に震度 7 が予測され、岐阜圏域や中濃圏域の一部に震度 6 弱以上の揺れが予想される。

■阿寺断層系地震

飛騨圏域で最大震度 7 が予想され、東濃、中濃圏域にかけて震度 6 弱以上の揺れが予想される。

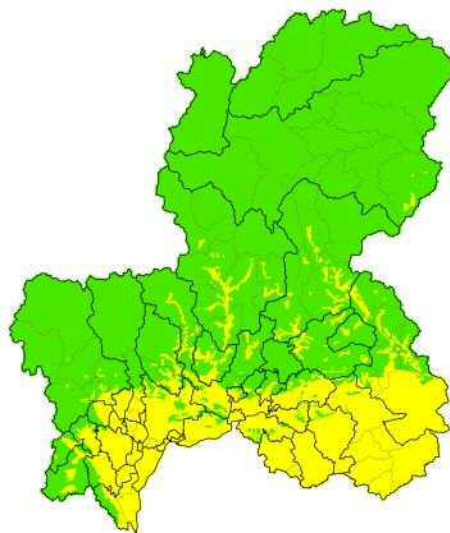
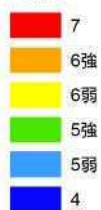
■跡津川断層地震

飛騨圏域で最大震度 7 が予想され、中濃圏域と岐阜圏域の一部に震度 6 弱以上の揺れが予想される。

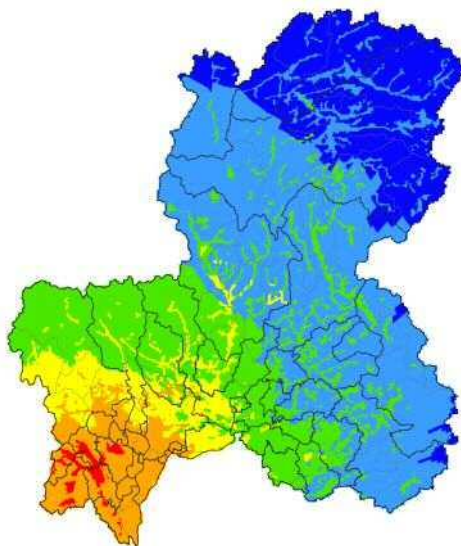
■高山・大原断層帯地震

飛騨、中濃圏域で最大震度 7 が予想され、震度 6 弱以上の揺れもこの圏域に集中している。

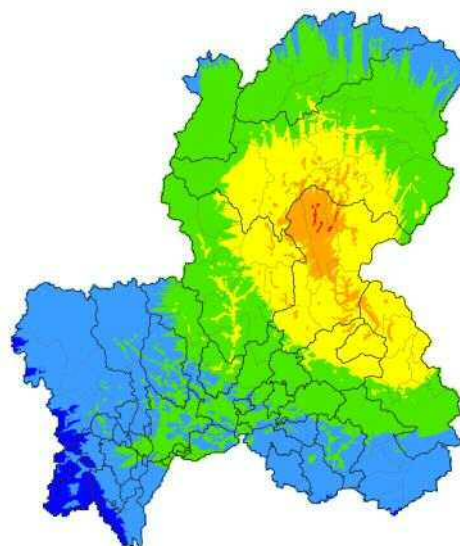
凡例



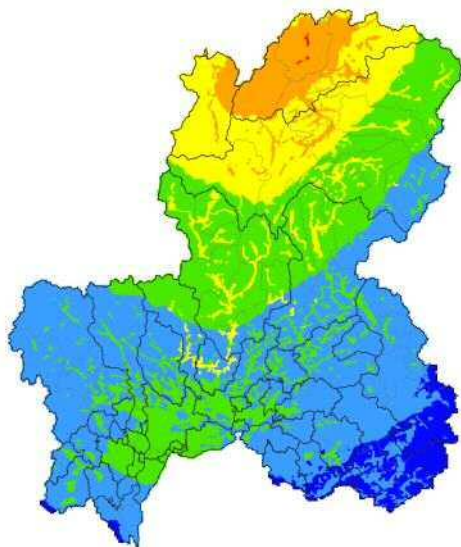
南海トラフの巨大地震



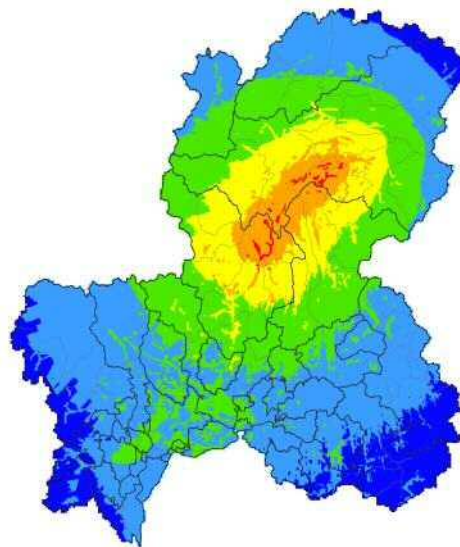
養老-桑名-四日市断層帯地震



阿寺断層系地震



跡津川断層地震



高山・大原断層帯地震

各想定地震による市町村ごとに予想される計測震度の最大値は、以下の通り。

表 3.1 市町村別の震度階の最大値

		震度階の最大値										最大値
		南海トラフ		養老－桑名－四日市断層帯地震		阿寺断層系地震		跡津川断層地震		高山大原断層帯地震		
岐阜圏域	岐阜市	5.95	6弱	6.33	6強	5.30	5強	5.46	5強	5.30	5強	6強
	羽島市	5.88	6弱	6.29	6強	5.04	5強	5.05	5強	5.01	5強	6強
	各務原市	5.96	6弱	6.17	6強	5.24	5強	5.38	5強	5.24	5強	6強
	山県市	5.79	6弱	6.11	6強	5.47	5強	5.52	6弱	5.43	5強	6強
	瑞穂市	5.92	6弱	6.47	6強	5.12	5強	5.28	5強	5.24	5強	6強
	本巣市	5.89	6弱	6.32	6強	5.22	5強	5.40	5強	5.18	5強	6強
	岐南町	5.96	6弱	6.17	6強	5.16	5強	5.28	5強	5.12	5強	6強
	笠松町	5.96	6弱	6.19	6強	5.13	5強	5.26	5強	5.10	5強	6強
西濃圏域	北方町	5.91	6弱	6.31	6強	5.11	5強	5.28	5強	5.24	5強	6強
	大垣市	5.91	6弱	6.96	7	5.11	5強	5.24	5強	5.12	5強	7
	海津市	5.93	6弱	6.73	7	4.93	5弱	4.99	5弱	4.82	5弱	7
	養老町	5.93	6弱	6.81	7	4.97	5弱	5.17	5強	5.01	5強	7
	垂井町	5.91	6弱	6.79	7	4.99	5弱	5.17	5強	4.97	5弱	7
	関ヶ原町	5.81	6弱	6.91	7	4.90	5弱	5.20	5強	4.96	5弱	7
	神戸町	5.89	6弱	6.49	6強	5.05	5強	5.24	5強	5.08	5強	6強
	輪之内町	5.84	6弱	6.43	6強	4.93	5弱	5.01	5強	4.90	5弱	6強
	安八町	5.90	6弱	6.42	6強	5.10	5強	5.24	5強	5.12	5強	6強
	揖斐川町	5.78	6弱	6.44	6強	5.16	5強	5.39	5強	5.16	5強	6強
	大野町	5.88	6弱	6.41	6強	5.05	5強	5.25	5強	5.09	5強	6強
中濃圏域	池田町	5.81	6弱	6.37	6強	5.05	5強	5.15	5強	5.02	5強	6強
	関市	5.93	6弱	6.03	6強	5.58	6弱	5.66	6弱	5.66	6弱	6強
	美濃市	5.82	6弱	5.99	6弱	5.62	6弱	5.55	6弱	5.60	6弱	6弱
	美濃加茂市	5.82	6弱	5.61	6弱	5.34	5強	5.26	5強	5.25	5強	6弱
	可児市	5.95	6弱	5.79	6弱	5.25	5強	5.34	5強	5.17	5強	6弱
	郡上市	5.79	6弱	5.82	6弱	6.26	6強	5.90	6弱	6.81	7	7
	坂祝町	5.93	6弱	5.82	6弱	5.26	5強	5.37	5強	5.23	5強	6弱
	富加町	5.89	6弱	5.82	6弱	5.36	5強	5.45	5強	5.37	5強	6弱
	川辺町	5.66	6弱	5.48	5強	5.20	5強	5.20	5強	5.08	5強	6弱
	七宗町	5.56	6弱	5.34	5強	5.58	6弱	5.23	5強	5.34	5強	6弱
	八百津町	5.67	6弱	5.42	5強	5.35	5強	5.18	5強	5.08	5強	6弱
	白川町	5.74	6弱	5.33	5強	6.11	6強	5.32	5強	5.34	5強	6強
東濃圏域	東白川村	5.67	6弱	5.17	5強	6.13	6強	5.27	5強	5.22	5強	6強
	御嵩町	5.80	6弱	5.55	6弱	5.16	5強	5.16	5強	5.11	5強	6弱
	多治見市	5.83	6弱	5.52	6弱	4.91	5弱	4.96	5弱	4.91	5弱	6弱
	中津川市	5.76	6弱	5.17	5強	6.22	6強	5.37	5強	5.36	5強	6強
	瑞浪市	5.97	6弱	5.51	6弱	5.40	5強	5.21	5強	5.10	5強	6弱
飛騨圏域	恵那市	5.93	6弱	5.21	5強	5.45	5強	4.96	5弱	4.96	5弱	6弱
	土岐市	5.97	6弱	5.55	6弱	5.18	5強	5.18	5強	5.06	5強	6弱
	高山市	5.53	6弱	5.22	5強	6.52	7	6.36	6強	6.78	7	7
	飛騨市	5.41	5強	5.03	5強	5.75	6弱	6.59	7	5.58	6弱	7
飛騨圏域	下呂市	5.80	6弱	5.53	6弱	6.64	7	5.87	6弱	6.68	7	7
	白川村	5.23	5強	5.07	5強	5.46	5強	6.41	6強	5.46	5強	6強

3.2 液状化危険度分布

地震動予測で得られた地表加速度を用いて、道路橋示方書¹のPL法により、250mメッシュ単位で液状化指数（PL値）を算定した。

なお、海溝型地震においては、長い継続時間が液状化の程度に大きく影響することから、道路橋示方書の液状化判定法に継続時間の影響を考慮した方法を取り入れている。

そして、算出されたPL値と地形分類を考慮して、液状化が発生する可能性を評価した。

PL値と液状化の可能性の関係は、国土庁のマニュアル²を参考に以下のように設定した。

この液状化危険度の判定は可能性を示すものであるため、可能性が高いと評価される全ての領域で液状化が発生するものではない。

液状化危険度と実際に液状化すると推定される面積率の関係は、新潟地震の事例から $PL > 15$ で18%、 $5.0 < PL \leq 15.0$ で5%、 $0 < PL \leq 5.0$ で2%とされている。

表 3.2 PL値と液状化の可能性の関係

PL値	摘要
$PL > 15.0$	液状化発生の可能性が高い
$5.0 < PL \leq 15.0$	液状化発生可能性がある
$0.0 < PL \leq 5.0$	液状化発生の可能性が低い
$PL = 0.0$ (又は対象外)	液状化発生の可能性が極めて低い

■南海トラフの巨大地震

地震動の継続時間が長いことから、液状化判定の対象となる緩い地盤のほとんどの範囲において液状化が発生する可能性が高いと予測される。

■養老－桑名－四日市断層帯地震

断層に近い西濃、岐阜圏域で衝撃的な揺れにより液状化が発生する可能性が高いと予想される。

強い揺れが発生するが、断層から遠い飛騨、東濃圏域では液状化が発生する可能性は低い。

■阿寺断層系地震

断層近傍の緩い地盤で液状化発生の可能性が高いと予想される。

地震動の継続時間が短いため、県南部の緩い地盤での液状化の危険性は低い。

■跡津川断層地震

飛騨圏域で液状化が発生する可能性が高いと予想される。

断層規模が大きく、県南部においても強い揺れが発生するため、液状化が発生する可能性がある。

■高山・大原断層帯地震

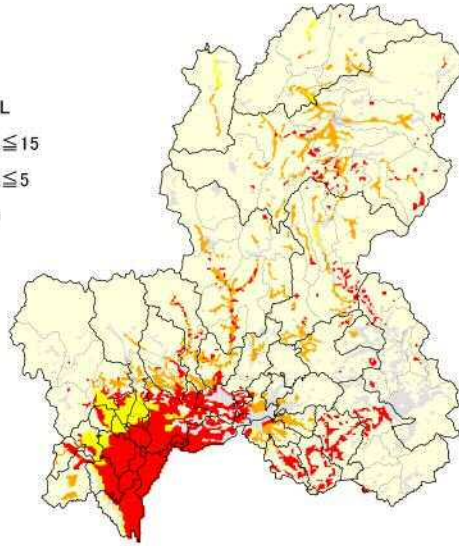
飛騨圏域で液状化が発生する可能性が高いと予想される。

西濃圏域でも断層からの距離が比較的近いため、液状化が発生する可能性がある。

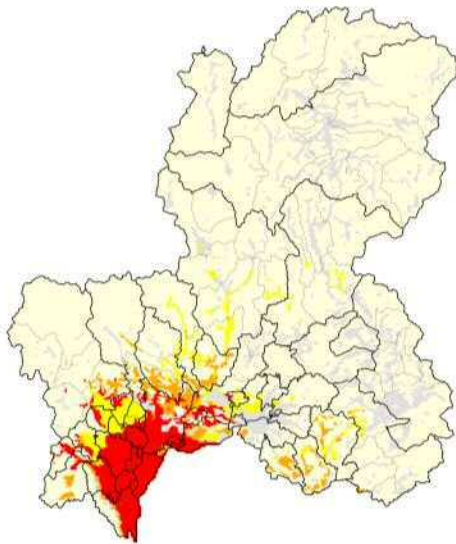
凡例

PL値

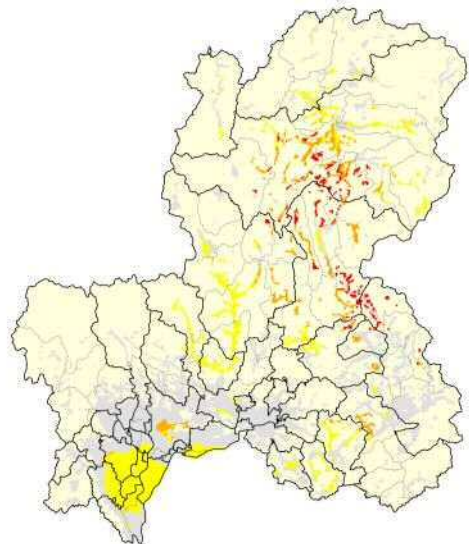
- 15 < PL
- 5 < PL ≤ 15
- 0 < PL ≤ 5
- PL = 0



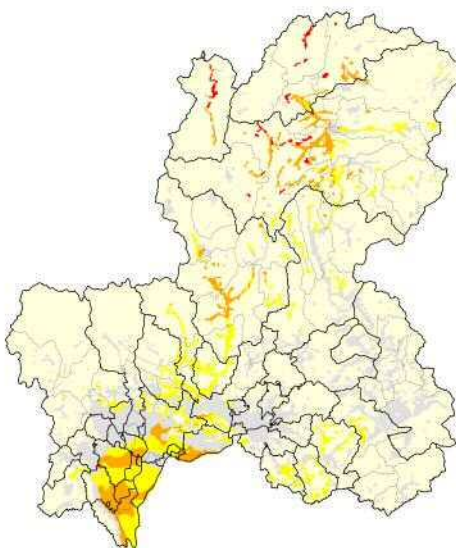
南海トラフの巨大地震



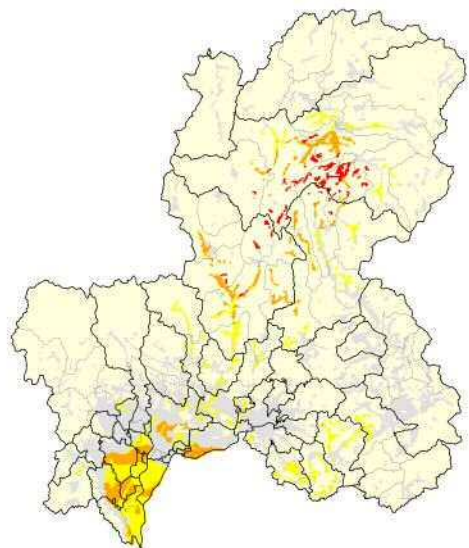
養老-桑名-四日市断層帯地震



阿寺断層系地震



跡津川断層地震



高山・大原断層帯地震

表 3.3 市町村別の液状化判定の比率

市町村別PL値

(単位:%)

		南海トラフの巨大地震				養老-桑名-四日市断層帯地震				阿寺断層系地震				跡津川断層地震				高山大原断層帯地震			
		対象外	0<PL ≤5	5<PL ≤15	15<PL	対象外	0<PL ≤5	5<PL ≤15	15<PL	対象外	0<PL ≤5	5<PL ≤15	15<PL	対象外	0<PL ≤5	5<PL ≤15	15<PL	対象外	0<PL ≤5	5<PL ≤15	15<PL
岐阜 圏域	岐阜市	14	7	6	73	21	1	21	57	89	3	8	0	50	38	12	0	74	16	10	0
	羽島市	0	0	0	100	0	0	0	100	10	90	0	0	10	70	20	0	10	75	15	0
	各務原市	25	0	0	75	25	12	21	42	75	25	0	0	52	24	25	0	66	9	25	0
	山県市	72	0	18	10	72	10	16	2	99	1	0	0	80	20	0	0	97	3	0	0
	瑞穂市	0	3	0	97	0	3	0	97	70	30	0	0	22	48	30	0	31	39	30	0
	本巣市	84	8	6	3	84	7	6	3	100	0	0	0	98	2	0	0	100	0	0	0
	岐南町	0	0	0	100	0	0	2	98	94	6	0	0	2	92	6	0	33	61	6	0
	笠松町	0	0	0	100	0	0	25	75	83	17	0	0	50	33	17	0	67	16	17	0
	北方町	0	33	0	67	0	33	0	67	100	0	0	0	87	13	0	0	63	37	0	0
西濃 圏域	大垣市	48	6	7	40	47	6	7	40	74	26	1	0	64	18	18	0	71	11	18	0
	海津市	28	6	0	66	28	1	4	66	71	29	0	0	34	27	39	0	36	47	17	0
	養老町	25	11	0	65	25	3	8	64	47	53	0	0	35	25	40	0	43	23	34	0
	垂井町	44	40	0	17	44	29	10	17	97	2	1	0	97	0	3	0	97	0	3	0
	関ヶ原町	71	3	8	18	71	0	5	24	100	0	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0
	神戸町	0	69	0	31	0	69	0	31	100	0	0	0	91	9	0	0	98	2	0	0
	輪之内町	0	0	0	100	0	0	0	100	0	100	0	0	0	20	80	0	0	26	74	0
	安八町	0	0	0	100	0	0	0	100	0	100	0	0	0	68	32	0	0	68	32	0
	揖斐川町	92	2	3	2	92	2	3	2	100	0	0	0	98	2	0	0	100	0	0	0
	大野町	6	66	3	26	9	63	3	26	100	0	0	0	83	17	0	0	89	11	0	0
	池田町	38	39	0	23	38	39	0	23	100	0	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0
中濃 圏域	関市	77	0	10	13	80	12	5	4	93	7	0	0	86	13	1	0	89	11	0	0
	美濃市	63	0	25	12	63	12	24	0	80	20	0	0	67	33	0	0	87	13	0	0
	美濃加茂市	61	0	19	19	65	34	1	0	100	0	0	0	99	1	0	0	94	6	0	0
	可児市	53	2	36	9	95	0	5	0	100	0	0	0	95	5	0	0	96	4	0	0
	郡上市	88	0	9	3	94	6	0	0	89	8	3	0	88	6	6	0	89	3	7	1
	坂祝町	52	0	0	48	73	11	6	10	100	0	0	0	85	15	0	0	85	15	0	0
	富加町	37	0	4	58	37	52	0	11	89	11	0	0	89	11	0	0	70	30	0	0
	川辺町	86	0	14	0	86	14	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0
	七宗町	99	0	1	0	100	0	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0
	八百津町	94	0	6	0	94	6	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0
	白川町	88	0	9	3	100	0	0	0	91	5	3	1	100	0	0	0	100	0	0	0
東濃 圏域	東白川村	95	0	4	2	100	0	0	0	95	0	4	2	100	0	0	0	100	0	0	0
	御嵩町	62	0	36	1	100	0	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0	100	0	0	0
	多治見市	63	0	9	29	72	4	24	0	91	9	0	0	76	24	0	0	76	24	0	0
	中津川市	97	0	0	3	100	0	0	0	97	0	0	3	100	0	0	0	100	0	0	0
	瑞浪市	73	0	1	26	75	12	14	0	82	14	4	0	83	17	0	0	83	16	0	0
	恵那市	93	0	0	7	96	2	2	0	96	1	3	0	97	3	0	0	97	3	0	0
	土岐市	68	0	0	32	68	5	27	0	81	19	0	0	73	27	0	0	75	25	0	0
飛騨 圏域	高山市	87	0	9	4	100	0	0	0	88	4	5	3	88	4	6	1	90	3	3	4
	飛騨市	93	1	6	0	100	0	0	0	96	4	0	0	93	0	5	3	100	0	0	0
	下呂市	85	1	10	4	98	2	0	0	85	3	6	6	94	6	1	0	90	5	4	1
	白川村	93	3	3	0	100	0	0	0	98	2	0	0	93	0	3	4	100	0	0	0
	県全体	80	2	7	11	87	4	3	6	90	6	2	1	88	7	4	1	90	5	3	1

1 (社)日本道路協会：道路橋示方書・同解説V耐震設計編,平成14年3月

2 国土庁防災局：液状化地域ゾーンングマニュアル(平成10年度版),平成11年1月

4. 被害予測の概要

地震動の推定で得られた地表面での震度、液状化指数をもとに、500mメッシュ単位で被害を算定し、市町村ごとに集計して表した。

被害予測手法は、最新の知見を反映するために岐阜県(2003)で用いられた手法から内閣府の手法に一部を変更した。

被害想定基礎情報となる建物情報については、固定資産税概要調書で得られた情報であり、旧建築基準であっても耐震補強された建物や耐震診断で耐震性があると判明した建物の情報が加味されていない。

そこで、岐阜県の行った耐震改修促進計画の調査結果をもとに現在の耐震化状況を反映して建物情報を更新した。

海溝型地震では、液状化判定に継続時間の影響を考慮して算定しているため、液状化指数をもとに算定する建物被害に継続時間の影響が加味されたものとなっている。

予測された地震動には、断層パラメータや震源位置、伝播経路、表層地盤の条件など大きな不確実性が含まれていることが知られている。そのため、実際に発生する地震動は想定されたものよりも大きくなったり小さくなったりする可能性がある。

また、建物に被害を及ぼすような短周期の地震動には表層地盤条件が大きく影響するが、この地盤条件に関する情報が詳細に得られていても推定される最大加速度のような地震動パラメータは少なくとも変動係数で25%程度以上のばらつきがあることが試算されている。

過去の岐阜県の調査においてもこのばらつきを建物被害、火災、人的被害、避難者の予測に考慮したものとなっている。

ただし、本調査で対象とした南海トラフの巨大地震は、想定される震源断層域を最大限に拡大していることから、このばらつきを包括した規模であると考えられる。

内陸直下型地震の養老-桑名-四日市断層帯地震についても想定される断層が全て破壊するとしていることから、南海トラフの巨大地震と同様に、ばらつきを包括した規模と考えられる。

以上のことから、本調査における①住宅の耐震化状況、②継続時間の影響、③揺れのばらつきの影響を表4.1のように考慮して被害予測を行った。

表 4.1 被害想定条件設定

条件設定の項目		海溝型	内陸型
住宅の耐震化状況		○	○
継続時間の影響	液状化危険度	○	—
揺れのばらつき幅の 影響	建物被害予測	—	○※
	人的被害予測 (死傷者・要救助者)	—	○※
	避難者	—	○※

※養老-桑名-四日市断層帯地震を除く

4.1 建物被害予測

1) 対象

岐阜県内の木造建物、非木造建物を対象とした。建物棟数は、平成 22 年度の固定資産税概要調書および岐阜県における過年度の調査報告書から建物棟数を推定し建物を対象とした。

2) 予測項目および手法

揺れによる被害と、液状化の発生による被害について、建物の全壊（棟数）と半壊（棟数）を予測した。

①揺れによる被害

内閣府の中央防災会議で用いられた、建物構造別建築年代別の計測震度と被害率の関係式から算定した。

②液状化による被害

液状化危険度と液状化発生面積の関係から、液状化が発生する可能性のある範囲にある建物について、過去の液状化による被害調査をもとにした建物の被害率の関係式から算定した。

なお、地震動の継続時間が長くなることで液状化による被害が多くなる。この影響は、液状化危険度予測に加味されていることから液状化による被害算定では補正を行っていない。

4.2 人的被害予測

1) 対象

岐阜県内に常住する住民とした。

人口分布は、平成 17 年国勢調査、平成 18 年事業所・企業統計調査等のリンク結果による地域メッシュ統計（500mメッシュ）の昼間人口および夜間人口を用いた。

「国民生活時間調査 H22」（NHK放送文化研究所）をもとに、午前 5 時、昼 12 時、午後 6 時における時間帯別の屋内人口を推定した。

2) 予測項目および手法

地震による人的被害として、建物倒壊（揺れ・急傾斜地崩壊）による人的被害、火災による人的被害について、死者、負傷者（重傷者・軽傷者）、要救出者を予測した。

算定手法は、内閣府で用いられている人的被害が発生した地震による死者数の関係式から算定した。

4.3 地震火災予測

1) 対象

岐阜県内の木造建物および非木造建物を対象とした。

火災発生の想定時刻は、想定条件で設定した、午前 5 時、昼 12 時、午後 6 時とした。

2) 予測項目および手法

火気出火および電気関係からの出火を予測した。

出火の要因として、建物倒壊しない場合の出火、建物倒壊した場合の出火、電気機器・配線からの出火を算定した。

炎上出火件数は、家人、隣人、自主防災組織等の初期消火で消火しきれなかったものを消防活動が必要な火災として算定した。

炎上出火数から、消防署の管轄ごとの消防ポンプ車や水利状況より求めた消火可能件数を除いたものを延焼拡大する出火とした。

4.4 ライフライン施設被害予測

1) 対象

岐阜県内にある上水道、下水道、都市ガスの施設とした。
平成 23 年度に各事業者アンケートを実施し、施設状況を把握した。

2) 予測項目および手法

各施設の管路状況および地震動予測結果などから、想定される被害について考察を行った。

4.5 帰宅困難者

帰宅困難者は、発災直後、交通機関等の停止・混乱のため自力(徒歩など)での帰宅が困難な者とした。帰宅困難者数は、平成 22 年度の国勢調査の従業・通学者数のデータを用いて、岐阜県以外に自宅があって、県内に滞留する帰宅困難者数と岐阜県内に自宅がある帰宅困難者数に分けて求めた。

帰宅困難割合は、首都直下地震避難対策等専門調査会の手法により、各市町村の役所・役場を代表地点として直線距離が半径 10 k m 以内の市町村は発生当日に全員が帰宅可能であると、帰宅困難割合は 0% とし、半径 20 k m を超える市町村への帰宅は断念すると仮定して 100% とした。

なお、通勤・通学以外の目的による外出者および県内を通過するだけの帰宅者は、帰宅困難者には含んでいない。

帰宅困難者の発生条件は、震度 5 弱以上の揺れで交通機関が安全確認などのため点検作業が行われることから、震度 5 弱以上で帰宅困難者が発生すると仮定した。

内陸直下型地震では、地震による被害が震源付近に限られることから、長期的な停止はなく、帰宅困難者は発生しないものとした。

表 4.2 帰宅距離と帰宅困難割合

自宅までの距離	帰宅困難割合
～10 k m	全員帰宅可能（帰宅困難割合＝0%）
10 k m～20 k m	被災者個人の運動能力の差から、帰宅困難割合は 1 k m 遠くなるごとに 10% 増加
20 k m～	全員帰宅困難（帰宅困難割合＝100%）

4.6 避難者

避難者の予測は、住宅の被害のために自宅に住むことができずに避難してくる被災者（長期間）を対象とし、地震によって家屋が全半壊あるいはその後の火災によって焼失した世帯の人口を対象とした。

建物の被害状況と避難者の割合は、内閣府の被害予測で用いられた室崎ら（1995）¹による神戸市内震度 7 地域の住民へのアンケート調査より、当日避難する人は全壊または焼失住宅で 100%、半壊住宅で 50.3% とした。

$$\text{避難者数（建物被害による）} = \text{全壊・焼失人口} + 0.503 \times \text{半壊人口}$$

¹ 室崎益輝・大西一嘉・山田剛司・原田哲也・牧 紀男・小林政美 (1995) : 阪神・淡路大震災における避難生活に関する研究その I 神戸市の避難生活者へのアンケート調査を通じて, 日本建築学会近畿支部研究報告書集, 第 35 号・計画系, pp817-820.

5. 主な被害予測結果

5.1 南海トラフの巨大地震

条件	地震名	南海トラフの巨大地震		
	発生時刻	冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
建物被害	全壊	35,000		
	揺れによる被害	7,800		
	液状化による被害	28,000		
	急傾斜地崩壊	-		
	半壊	100,000		
	揺れによる被害	58,000		
	液状化による被害	42,000		
	焼失棟数	10	20	210
人的被害	死者（人）	470	180	290
	建物倒壊	470	180	280
	火災被害	-	-	10
	急傾斜地崩壊	-	-	-
	負傷者（人）	13,000	7,900	7,800
	（重傷者（人））	(830)	(710)	(620)
	建物倒壊	13,000	7,900	7,800
	火災被害	-	-	30
	急傾斜地崩壊	-	-	-
		要救助者数（人）	1,800	940
	避難者（人）[建物被害]	161,000	161,000	161,000

小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある

被害の合計値は、要因ごとの重複を考慮しているため、要因ごとの集計値と一致しない

表の“-”印の数値は、ごく僅かな被害を示す

5.2 養老－桑名－四日市断層帯地震

条件	地震名	養老－桑名－四日市断層帯地震		
	発生時刻	冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
建物被害	全壊	68,000		
	揺れによる被害	50,000		
	液状化による被害	18,000		
	急傾斜地崩壊	30		
	半壊	113,000		
	揺れによる被害	85,000		
	液状化による被害	28,000		
	焼失棟数	370	440	1,300
人的被害	死者（人）	3,100	1,200	1,800
	建物倒壊	3,100	1,200	1,800
	火災被害	20	20	50
	急傾斜地崩壊	-	-	-
	負傷者（人）	26,000	23,000	19,000
	（重傷者（人））	(5,600)	(4,100)	(3,800)
	建物倒壊	26,000	23,000	19,000
	火災被害	20	20	70
	急傾斜地崩壊	-	-	-
		要救助者数（人）	12,000	5,700
	避難者（人）[建物被害]	240,000	240,000	241,000

小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある

被害の合計値は、要因ごとの重複を考慮しているため、要因ごとの集計値と一致しない

表の“-”印の数値は、ごく僅かな被害を示す

5.3 阿寺断層系地震

条件	地震名	阿寺断層系地震		
	発生時刻	冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
建物被害	全壊	16,000		
	揺れによる被害	14,000		
	液状化による被害	2,200		
	急傾斜地崩壊	50		
	半壊	37,000		
	揺れによる被害	34,000		
	液状化による被害	3,400		
	焼失棟数	40	50	160
人的被害	死者（人）	900	340	530
	建物倒壊	890	340	520
	火災被害	-	-	-
	急傾斜地崩壊	-	-	-
	負傷者（人）	9,000	7,700	6,400
	（重傷者（人））	(1,500)	(1,200)	(990)
	建物倒壊	9,000	7,700	6,400
	火災被害	-	-	20
	急傾斜地崩壊	-	-	-
		要救助者数（人）	2,000	970
	避難者（人）[建物被害]	46,000	46,000	46,000

小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある

被害の合計値は、要因ごとの重複を考慮しているため、要因ごとの集計値と一致しない

表の“-”印の数値は、ごく僅かな被害を示す

5.4 跡津川断層地震

条件	地震名	跡津川断層地震		
	発生時刻	冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
建物被害	全壊	20,000		
	揺れによる被害	15,000		
	液状化による被害	4,500		
	急傾斜地崩壊	30		
	半壊	39,000		
	揺れによる被害	32,000		
	液状化による被害	6,800		
	焼失棟数	110	140	380
人的被害	死者（人）	980	370	580
	建物倒壊	980	370	560
	火災被害	-	-	10
	急傾斜地崩壊	-	-	-
	負傷者（人）	9,000	9,300	7,000
	（重傷者（人））	(1,600)	(1,600)	(1,200)
	建物倒壊	9,000	9,300	7,000
	火災被害	-	-	20
	急傾斜地崩壊	-	-	-
		要救助者数（人）	2,300	1,100
	避難者（人）[建物被害]	56,000	56,000	57,000

小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある

被害の合計値は、要因ごとの重複を考慮しているため、要因ごとの集計値と一致しない

表の“-”印の数値は、ごく僅かな被害を示す

5.5 高山・大原断層帯地震

条件	地震名	高山・大原断層帯地震		
	発生時刻	冬の朝5時	夏の昼12時	冬の夕方18時
建物被害	全壊	17,000		
	揺れによる被害	13,000		
	液状化による被害	3,000		
	急傾斜地崩壊	60		
	半壊	32,000		
	揺れによる被害	27,000		
	液状化による被害	4,600		
	焼失棟数	80	100	280
人的被害	死者（人）	870	330	510
	建物倒壊	870	330	500
	火災被害	-	-	10
	急傾斜地崩壊	-	-	-
	負傷者（人）	7,800	7,000	5,700
	（重傷者（人））	(1,400)	(1,100)	(960)
	建物倒壊	7,700	7,000	5,600
	火災被害	-	-	20
	急傾斜地崩壊	-	-	-
		要救助者数（人）	2,100	990
	避難者（人）[建物被害]	45,000	45,000	46,000

小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある

被害の合計値は、要因ごとの重複を考慮しているため、要因ごとの集計値と一致しない

表の“-”印の数値は、ごく僅かな被害を示す

6. 生活支障予測

上水道、下水道、都市ガス、電力について、地震発生時のライフライン被害に関する検討を行った。

6.1 上水道

上水道施設（浄水場、配水池、埋設管等）が地震の揺れや液状化による被害を受け、断水が発生する可能性がある。特に、老朽化した浄水場や配水池から給水される区域、老朽化した塩化ビニル管・石綿管等耐震性の低い管路が多い地域では、強い揺れや液状化により断水が発生する可能性が高い。岐阜県内の上水管の管種別の比率は、耐震性の低い管路である塩化ビニル管が約 5 割となっている。

断水した場合、入浴、炊事、洗濯等の基本的な生活に支障をきたすため、断水地域の住民に対して、飲料水のほかに生活用水を確保するための応急給水が必要である。また、断水時には水洗トイレが使えないため、仮設トイレの設置が必要である。

上水道の応急復旧までに要する期間は阪神・淡路大震災では 2～3 か月程度、東日本大震災では 1 か月程度であった。

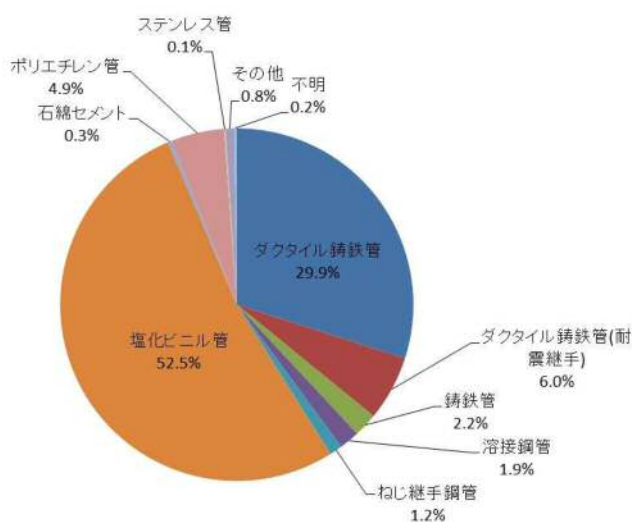


図 6.1 上水道の管種別構成比率

6.2 下水道

下水道施設（処理場、ポンプ、埋設管等）が地震の揺れや液状化により、マンホールの浮き上がりや土砂流入による閉塞などの被害を受け、下水道機能の支障が発生する可能性がある。

市街化が進んでいる都市部では、埋設管が集中しているため被害が多くなることが予測される。

下水道施設が損傷しているなかで排水すると、汚水が、処理場で処理されないまま放水されたり、破損した管路から漏出したりするため、水道利用者等に対し下水道機能が復旧するまで排水の自粛を要請する必要がある。特に、下水道よりも上水道が先に復旧した場合には、下水道に負荷をかけないよう一層の周知が必要である。

下水道の応急復旧までに要する期間は阪神・淡路大震災、東日本大震災とも 1 か月程度であった。

6.3 都市ガス

都市ガス施設（埋設管等）が地震の揺れや液状化による被害を受け、都市ガス機能の支障が発生する可能性がある。

都市ガスが使用できない場合、給湯や炊事に支障をきたすため、仮設入浴施設の設置等の対応が必要である。

都市ガスの応急復旧までに要する期間は阪神・淡路大震災では 2～3 か月程度、東日本大震災では 1 か月程度であった。

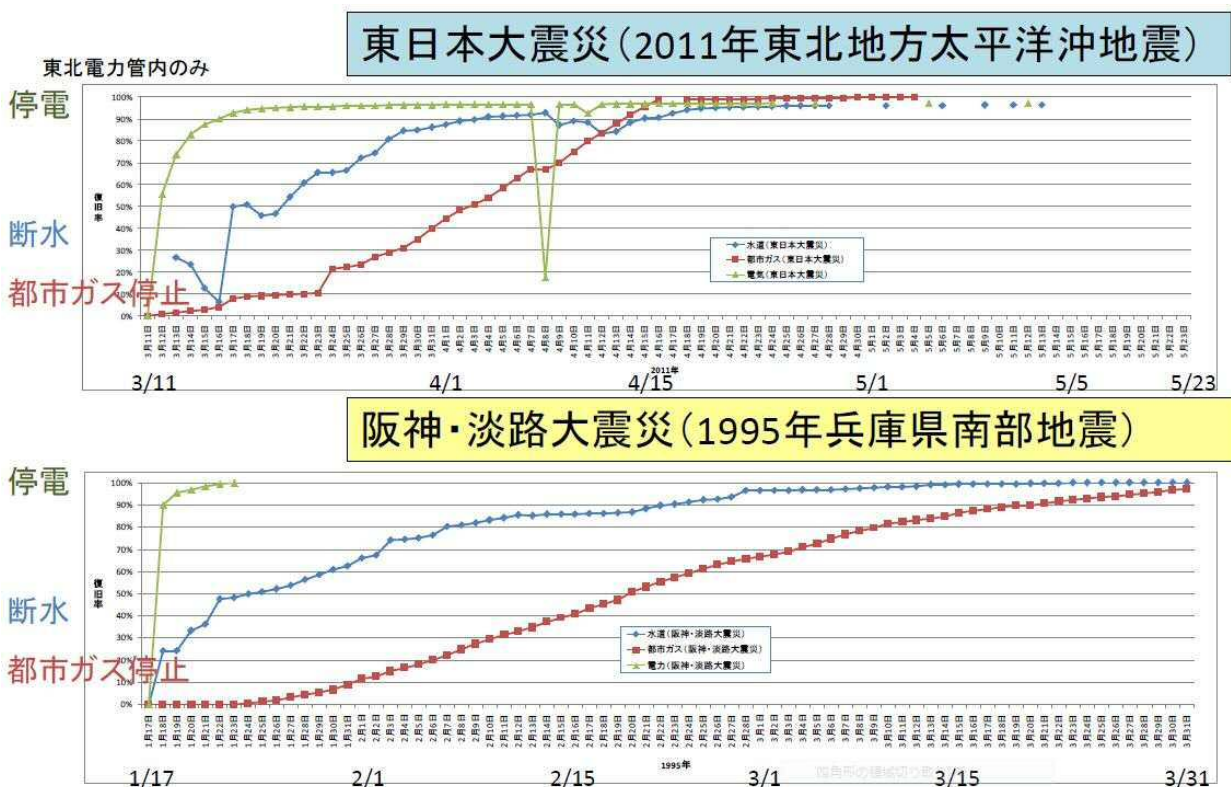
6.4 電力

電力施設（電線等）が地震の揺れや液状化による被害を受け、停電が発生する可能性がある。

停電した場合、テレビや照明、固定電話、エレベーター等電源を必要とする機器が使用できなくなる。特に医療施設については生命に関わる場合があるため、重点的な非常用電源設備の整備が必要である。また、中高層建物では水をポンプで上層階に運搬しているため、停電により給水できなくなる。

電力の応急復旧までに要する期間は阪神・淡路大震災、東日本大震災とも 1 週間程度であった。

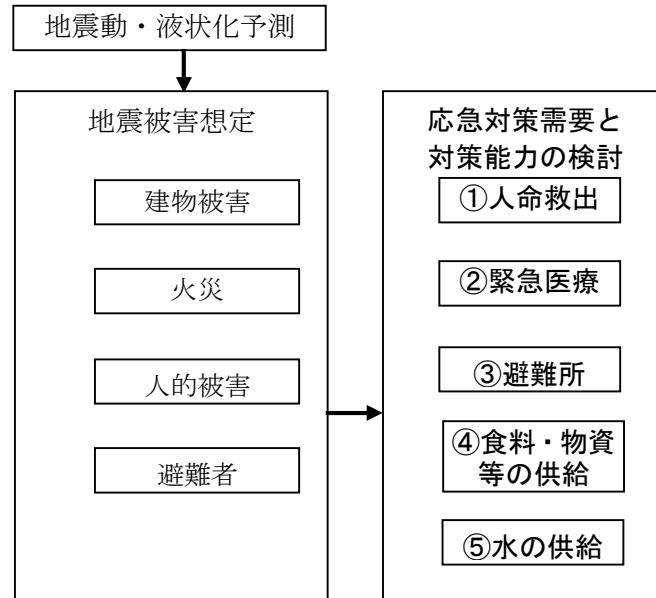
【参考】ライフラインの復旧期間に関する過去の事例



※出典：「首都直下地震防災・減災特別プロジェクト」資料

7. 応急対策需要と対策能力に関する検討

被害想定結果を踏まえ、想定地震が発生した場合に必要な応急対策を時系列的に想定し、応急対策に関する資源の過不足や障害に関する課題を把握することで、必要な防災対策を明確にし、もって岐阜県の地震防災対策の効果的な推進を図ることを目的とする。



7.1 人命救出

消防機関、自主防災組織によって、建物倒壊による閉じ込め者、生き埋め者（要救出者）を引きずり出し救出するために必要な救出隊数、要救出時間について考察した。

1) 要救出者

建物が全壊した場合に、その建物に滞留している人の一部*が要救出者となる。要救出者には生存者と死者の両者が含まれている。

※「南海トラフの巨大地震建物被害・人的被害の被害想定項目及び手法の概要」（内閣府，平成 24 年）では、例えば全壊した木造建物の場合、屋内滞留人口の 11.7%が要救出者になるとしている。

2) 救出対応要員

救出に従事する機関は、消防、警察、自衛隊が該当するが、災害の状況によっては警察、自衛隊から応援を受けられるかどうか不確定なため、消防機関（消防職員、消防団員）を救出対応要員と考えられる。県内の救急車数は約 144 台（「岐阜県消防防災年報」（平成 22 年版）による）あるので、1 台に 3 人乗車とすると 432 人の消防職員が必要である。これは県内消防職員数（2,683 人）の 16%にあたり、さらに 10%の人員は本部要員、通信指令要員あたる。これを考慮すると救出対応要員は、約 1,990 人となる。

県内の消防団員は、21,212 人となっており、救出対応要員となる。

さらに、被災地域における自主防災組織による活動を考慮すると、662,832 人が救出対応要員となる。

救出活動は、消防職・団員の指導のもとに行われるので、消防職・団員 3 名と自主防災組織人員最低 2 名で 1 救出隊を組むことになるため、約 7,700 部隊を構成できる。

ただし、救助にあたる消防職員や消防団員自身も被災しており、構成できる部隊数は概ね 7～8 割と想定され、さらに半分は消火活動を行うと考えると、人命救出にあたる部隊数は約 3,000 部隊と想定される。

また、発災後 10 時間以内では、他市町村からの支援が見込めない状況が考えられる。

3) 救出時間

木造建物からの救出は、救出隊 5 人編成で 1 人の救出に約 2 時間を要すると想定される。これは、村上ら（2000）¹⁾により西宮市、宝塚市、芦屋市、神戸市、北淡町の消防救助記録から算定された結果である。

非木造建物からの救出時間は、救出隊 5 人編成で 1 人の救出に約 4 時間を要すると想定される。これは、村上(1998)²⁾による要救出者 1 人の救出に救出要員 1 人で 21 時間かかるとの結果に基づくものである。

また、太田他（2001）³⁾によれば、阪神・淡路大震災では、生き埋め者の存命率は 10 時間を経過すると急激に低下する。そこで、現況の救出体制によって発災後 10 時間以内、存命率 80%を確保することが必要である。

4) 想定される対応状況

人命救出について、以下のような状況が想定される。

- ・前回調査の複合型東海地震の場合、要救出者数は最大で約 380 人となっており、概ね 3～6 時間で救助が可能であると試算されている。

本調査の南海トラフの巨大地震では、県全体の要救出者数が約 940～1,800 人と想定されており、要救出者の多い岐阜圏域や西濃圏域を中心に、目標の救助時間 10 時間を超える

可能性がある。

- ・前回調査の関ヶ原―養老断層系地震の場合、要救出者数は約 3,600～5,200 人、目標の救出時間である 10 時間以内に救出できない人は約 2,500～2,600 人と試算されており、救出できない人の割合が多い結果となっている。これは、内陸直下型は局地的な被害のため、救出対応要員の被災も多いためと考えられる。

本調査の養老・桑名・四日市断層帯地震では、県全体の要救出者数が約 5,700～12,000 人と想定されており、人的被害の多い西濃圏域を中心に、発災後 10 時間以内に救助できない人がかなり多く発生すると考えられる。

- ・阿寺断層系地震、跡津川断層地震、高山・大原断層帯地震は、前回調査と大きな差はないことから、前回調査と同様の傾向であると想定される。
これらの地震は、救出対応要員の数が限られる山間部で被害が大きいことから、阿寺断層系地震では東濃・飛騨圏域、また跡津川断層地震、高山・大原断層帯地震では飛騨圏域で発災後 10 時間以内に救助できない人が多く発生すると考えられる。
- ・自主防災組織が救助に協力せず、消防署・団員のみで救出にあたった場合は、さらに救出に要する時間が長くなる。
- ・夜間や早朝時間帯に地震が発生した場合、屋内滞留者が多いことから、要救助者数が増えることが想定される。
- ・夜 6 時に地震が発生した場合、初めの半日は停電のなか夜間の救助作業となるため、救助効率が大幅に低下し、救助できる人の数が少なくなる。
- ・救出活動においては、いかに多くの救出隊を編成し救出活動を行うかがカギとなる。災害時の有力な応援部隊は自衛隊であるが、岐阜県への自衛隊派遣部隊の主力は、愛知県守山駐屯地であり、被災地への移動には時間を要する。その上、中濃、東濃北部、飛騨の道路は土砂災害や冬季の雪崩により寸断する可能性があり、地震発生後 1 両日中に応援を受けることは困難である。また、山間地の集落は孤立することも考えられる。
- ・地震の揺れによる建物被害により閉じ込められた者のほか、実際には、崩壊や落石等の土砂災害や雪崩により建物内に閉じ込められた住民、スキー客、ホテル・旅館の泊まり客、道路の通行車輛等の人的被害も発生する可能性がある。

7.2 緊急医療

負傷者数と医師数に基づき、全負傷者を治療した場合に必要な治療時間、救命に必要な医師数を検討した。医師数等のデータは、医療アンケート（対象：市町村、地区医師会、病院）を実施して収集した。

1) 対象者

緊急医療は、地震による建物倒壊や屋外での落下物等により負傷し、診療を必要とする負傷者となる。ただし、軽傷者のなかには、負傷が軽度であり診療の対象外になる者も含まれているため、塩野・小坂(1989)⁴の方法により、軽傷者のうち 30%程度のみが医師の診療を必要とする中等症者となると考えられる。

2) 医療体制

医療体制については、救護所の開設を計画している市町村、地区医師会、病院（病床 20 床以上の医療機関）に対し、アンケート調査を実施し、算定に必要な対応医師数等のデータを収集した。

県全体の診療所・病院数は、815 施設あり、重症者への対応が可能な医師数は、約 370 人、

中等症者への対応が可能な医師数は、約 2,170 人となっている。

ただし、夜間の勤務体制の条件や診療所・病院施設の被害を考慮して対応可能な医師数は概ね 7～8 割と想定すると、重症者への対応医師数は約 300 人、中等症者への対応医師数は約 1,500 人と想定される。

3) 診療時間

重症者の診療にかかる時間は、前回調査から重症者 1 人あたり 1.5 時間、中等症者の場合は、0.5 時間と想定される。

重症者を救命するためには、負傷後 4 時間以内に診療することが必要となる。この 4 時間は、トリアージによって重症者（トリアージタグの黄色）と判断された傷病者が、2～3 時間処置を遅らせても悪化しないとされているため、救命の目安として設定した時間である。

また、救護所から後方医療機関までの搬送時間や診療開始までの時間が長くなると処置できない可能性が高くなる。

4) 想定される対応状況

緊急医療について、以下のような状況が想定される。

- ・ 前回調査の複合型東海地震の場合、重症者数は最大で約 580～730 人となっており、概ね 4 時間以内で診療が可能であると試算されている。
南海トラフの巨大地震では、重症者は約 620～830 人と想定されており、重症者数が多い岐阜圏域では救命できない可能性がある。
- ・ 前回調査の関ヶ原～養老断層系地震の場合、重症者数は約 2,600～3,300 人、4 時間以内に診療できない人は約 1,700～2,500 人と試算されており、診療できない割合が多い結果となっている。
養老～桑名～四日市断層帯地震では、重症者数が約 3,800～5,600 人と試算されており、重症者の多い西濃圏域を中心に、診療できない重症者が多く発生する可能性がある。
- ・ 重症者の病院への搬送等に時間を要すると、診療できない重症者数が増える可能性がある。
- ・ 阿寺断層系地震、跡津川断層地震、高山・大原断層帯地震のような内陸直下型地震の場合は、被害が特定の地域に集中する。特に 5 圏域の中でも対応医師数が少ない飛騨圏域や中濃圏域では、その地域における病院の数が限られることから、診療できない重症者が多く発生する可能性がある。
- ・ 夜間、休日に地震が発生した場合に、医師の病院への参集に時間を要することが考えられる。
- ・ 阪神・淡路大震災では、病院等の建物被害、医療設備の被害が診療能力を低下させた。アンケートでは旧建築基準で建てられた昭和 56 年以前の建物で耐震化をしていない診療棟が半数程度あった。また、十分な非常電源や備蓄をしていない医療機関もあり、地震災害時に十分な機能を発揮できない可能性もある。

7.3 避難所

建物被害とライフラインの機能停止及び滞留旅客に基づく避難生活者数を想定し、耐震化済みの避難所収容人数等のデータから過不足について検討した。

1) 避難生活者

避難生活者とは、建物被害によって住家を失った避難者に加えて、阪神・淡路大震災等の事例からライフライン機能障害による避難者および南海トラフの巨大地震等が発生した場合は交通機関の停止が広範囲で発生するため、一時的な避難者として帰宅困難者も加わる。

ライフライン機能障害による避難者とは、住家に被害がない場合でもライフライン機能の停止により自宅で生活が困難な者は避難所で生活するため、室崎（1995）⁵の阪神・淡路大震災の被災者へのアンケート結果から断水世帯の36.2%が避難するものとしている。

これらの避難生活者は水道が復旧するにしたがって避難所から自宅へ戻ることが考えられるが、地震発生直後の上水道の機能障害は、過去の被害が発生した地震の震度と機能停止率の関係から、震度5強で10～50%、震度6弱で50～90%が機能停止すると想定される。

2) 避難所収容人数

避難所生活者の収容は、耐震化済みの建物を使用することを原則とし、各市町村における学校等の耐震化率を用いて、避難所の収容人員を算定した。避難所は、市町村に照会し回答を得たデータを使用した。グラウンド等の広域避難場所は対象外とし、収容人員が不明な施設は、以下のとおり算定した。

- ・面積がわかっている施設は、「岐阜県避難所運営ガイドライン」（平成23年11月）で目安としている1人当たりの占有面積から収容人員を算定する。

$$\text{収容人員（人）} = \text{面積（m}^2\text{）} \div 2.0\text{m}^2$$

- ・面積が不明な施設は、学校であれば、1000人、それ以外の施設は100人とする。県内の総収容可能人員は、約81万人である。

3) 想定される対応状況

避難所について、以下のような状況が想定される。

- ・南海トラフの巨大地震では、震度6弱に曝される人口が、全体の90%と予測されることから、断水による避難者は約35万～65万人となる可能性がある。これに、建物被害による避難者である約16万人が加わり、約50万～80万人の避難生活者となる可能性がある。前回調査の複合型東海地震においては、避難者数が約9万～12万人と想定されており、避難所収容能力が不足しない想定となっているが、南海トラフの巨大地震の場合は、都市部で断水による避難者が多く発生することが想定されるため、岐阜圏域、西濃圏域を中心に避難所収容能力が不足する可能性がある。
- ・養老-桑名-四日市断層帯地震では、断水による避難者は約35万人～55万人となる可能性がある。これに、建物被害による避難者である約24万人が加わり、約60万～80万人の避難生活者となる可能性がある。前回調査の関ヶ原-養老断層系地震においては、避難者が約10万～31万人と想定されており、西濃圏域で避難所収容能力が不足すると想定されている。養老-桑名-四日市断層帯地震においても特に、西濃圏域で避難所収容能力が不足する可能性がある。
- ・阿寺断層系地震、跡津川断層地震、高山・大原断層帯地震のような内陸直下型地震の場合は、被害が特定の地域に集中する。阿寺断層系地震では、東濃圏域や飛騨圏域、また跡津

川断層地震と高山・大原断層帯地震では飛騨圏域で避難所収容能力が不足する可能性がある。

- ・避難者が自宅周辺の避難所への避難を希望することが考えられるため、避難所を地域間で融通できず、一部（特に都市部）の避難所のみ収容力不足になることが考えられる。
- ・避難所における1人あたりの専有面積は2.0m²（岐阜県避難所運営ガイドライン）が基準となっているが、これは就寝するための最小のスペースである。実際には、個人の荷物を置くスペース、通路のスペース、更衣室、救護所、休憩所等のスペースを必要とするので、数倍の面積が必要となる。
- ・東日本大震災では、避難所の混雑やプライバシーの点から避難しなかった者、親戚・知人宅に避難していたが、途中で避難所に入所した者、逆に途中で出て行く者など、住民の意向や土地柄によって、避難者の意向は大きく変わることが考えられる。

7.4 食料・物資等の供給

避難生活者数と備蓄食料・物資量を整理し、過不足について検討した。

1) 供給の対象者

避難所生活者を対象とする。

2) 備蓄量

備蓄食料は、米450g、主食3食、缶詰6個を1人あたり1日の供給量とした場合、県内の備蓄食料は、約858,900（日・人分）に相当する。

仮設トイレの必要数の基準は、トイレのタンク容積、回収頻度によって異なるが、震災時のトイレ対策のあり方に関する調査委員会（1997）による阪神・淡路大震災等の事例から100人で1基が必要である。また、毛布を1人1枚供給するものとする、県内の備蓄毛布は約82,400人分となっている。

3) 想定される対応状況

食料・物資等の供給について、以下のような状況が想定される。

- ・前回調査の複合型東海地震では、初日から約27,000～33,000（日・人分）不足すると想定されている。また、供給不足は全圏域で発生すると想定されている。
南海トラフの巨大地震では、避難者数が前回調査よりも多いと想定されることから、初日から供給不足となる可能性がさらに高いと考えられる。
- ・前回調査の関ヶ原-養老断層系地震では、初日から約207,000（日・人分）不足すると想定されている。
養老-桑名-四日市断層帯地震では、避難者数が前回調査よりも多いと想定されることから、特に岐阜圏域、西濃圏域を中心に食料・物資等の供給が不足する可能性がある。
- ・阿寺断層系地震、跡津川断層地震、高山・大原断層帯地震のような内陸直下型地震の場合は、被害が特定の地域に集中する。阿寺断層系地震では、中濃、東濃、飛騨圏域を中心に、また跡津川断層地震、高山・大原断層帯地震では中濃、飛騨圏域を中心に食料・物資等の供給が不足する可能性がある。
- ・冬季の場合は、ライフラインの途絶により暖房がない場合もあるので、全員にいき渡らない上に、1人に1枚では寒さをしのぐことはできない。
- ・市町村間での食料・物資の移送が円滑にできない場合、食料・物資の局地的な不足がみら

れる可能性がある。

- ・南海トラフの巨大地震では、岐阜県より愛知県・三重県の被害が甚大である。そのため、各市町村は、地震発生後7日間程度は県外からの応援なしで対応せざるを得ないと考えられる。しかし、各市町村が避難者全員分について7日間分の備蓄をすることは困難であることが予想される。
- ・また、東日本大震災のような広域災害では、輸送網の分断により、被災地において食料等の不足が見られたことから、南海トラフの巨大地震においても応援食料が届かない可能性がある。
- ・阿寺断層系地震、跡津川断層地震、高山・大原断層帯地震のような内陸直下型地震の場合は、局地的な被害であるため、4日程度を目途に応援食料が届くことが考えられる。しかし、被害の集中する地域では、供給第1日目から食料・物資等が不足する可能性がある。

7.5 水の供給

断水による給水需要について検討し、水の確保、給水車・給水タンク等による給水について検討した。

1) 需要

断水人口を対象として水の供給を行う。1人1日あたりの給水量は、(財)水道技術研究センター(1998)から以下のように設定した。

表 7.1 給水の基準

時期	目標給水量	主な用途
地震発生～3日目	3リットル	飲料(生命維持に最小限必要)
4日目～10日目	20リットル	飲料、水洗トイレ、洗面等 (日周期の生活に最小限必要)
11日目～21日目	100リットル	飲料、水洗トイレ、洗面、風呂、シャワー、炊事等(数日周期の生活に最小限必要)
21日目～28日目	被災前の給水量 (約250リットル)	ほぼ通常的生活 (若干の制約はある)
29日目～	平常時の使用量 (378リットル)	平常時の生活 (平成14年度岐阜県の使用量の実績)

2) 供給

「平成23年 岐阜県地域防災計画」による各市町村と消防本部が所有する給水車及び給水タンク、ポリ容器等の容積を用いて、1日あたり5回転で輸送するものと仮定して供給能力を算定すると、給水可能量は県全体で約10,000m³である。

3) 想定される対応状況

水の供給について、以下のような状況が想定される。

- ・東日本大震災では、水道の復旧に1か月以上を要した地域が見られたことから、水の供給については長期的に対応する必要がある。
- ・県内の浄水場等については一定の耐震性が確保されており、水は十分確保されると考えられるが、断水区域において局所的に供給量の不足が生じる可能性がある。これは、確保さ

れている水の量よりも、給水車、給水タンク等の運搬能力の不足が原因となると考えられる。したがって、断水人口が少ない市町村においても、給水車等の資機材を保有していない場合は、不足が生じることとなる。

- ・東日本大震災では、水を求めてきた被災者がペットボトル、ヤカン等の満足な容器を持っていない場合が多かった。また、次第に給水体制が整えられ給水量が増えてくるが、この時期になると、給水場所からの水の運搬、特に、エレベーターが使用できない高層住宅への運搬が一番の問題となった。これらの状況は、岐阜県下の地震においても発生する問題である。

¹ 村上ひとみ・竹元 道・太田 裕 (2000) : 阪神・淡路大震災における消防救助記録に基づく救助労力の分析－西宮市の場合－, 東濃地震科学研究所報告, Seq.No.3, pp149-157.

² 村上ひとみ (1998) : 1995 年阪神・淡路大震災における応急救助所要時間の検討, 21 世紀の「国際防災安全都市」をめざして福井震災 50 周年記念事業「世界震災都市会議」予稿集, pp132-133.

³ 太田 裕・小山真紀・和藤幸弘 (2001) : 震後余命特性曲線の試算 : 訂正と補足－1995 年兵庫県南部地震の場合－, 東濃地震科学研究所報告, Seq.No.7, pp93-100.

⁴ 塩野計司・小坂俊吉 (1989) 地震による死者・負傷者の予測, 総合都市研究, 38, pp113-126.

⁵ 室崎益輝・大西一嘉・山田剛司・原田哲也・牧 紀男・小林政美 (1995) : 阪神・淡路大震災における避難生活に関する研究その I 神戸市の避難生活者へのアンケート調査を通じて, 日本建築学会近畿支部研究報告書集, 第 35 号・計画系, pp817-820.

8. 参考資料 市町村別データ集

南海トラフの巨大地震①

項目	震 度		震度に対応する人口比(%)							PL値 (液状化指数)		PL値に対応する面積比(%)			
	最 小	最 大	4	5弱	5強	6弱	6強	7	最 小	最 大	対象外	0-5	5-15	15-	
岐阜市	5.31	5.95	0	0	1	99	0	0	0.00	58.06	14	7	6	73	
羽島市	5.81	5.88	0	0	0	100	0	0	29.79	55.88	0	0	0	100	
各務原市	5.46	5.96	0	0	0	100	0	0	0.00	58.30	25	0	0	75	
山県市	5.24	5.79	0	0	20	80	0	0	10.23	28.26	72	0	18	10	
瑞穂市	5.58	5.92	0	0	0	100	0	0	2.84	56.58	0	3	0	97	
本巣市	5.17	5.89	0	0	10	90	0	0	2.60	55.91	84	8	6	3	
岐南町	5.87	5.96	0	0	0	100	0	0	29.53	58.23	0	0	0	100	
笠松町	5.86	5.96	0	0	0	100	0	0	29.53	58.23	0	0	0	100	
北方町	5.58	5.91	0	0	0	100	0	0	2.98	56.09	0	33	0	67	
岐阜圏域	5.18	5.97	0	0	2	98	0	0	0.00	58.30	51	5	7	37	
大垣市	5.32	5.91	0	0	0	100	0	0	2.65	56.33	48	6	7	40	
海津市	5.41	5.93	0	0	1	99	0	0	0.00	56.35	28	6	0	66	
養老町	5.35	5.93	0	0	2	98	0	0	0.00	51.28	25	11	0	65	
垂井町	5.31	5.91	0	0	0	100	0	0	2.50	48.94	44	40	0	17	
関ヶ原町	5.30	5.81	0	0	16	84	0	0	2.57	30.63	71	3	8	18	
神戸町	5.54	5.89	0	0	0	100	0	0	2.58	56.17	0	69	0	31	
輪之内町	5.76	5.84	0	0	0	100	0	0	45.26	52.24	0	0	0	100	
安八町	5.80	5.90	0	0	0	100	0	0	49.95	56.33	0	0	0	100	
揖斐川町	5.15	5.78	0	0	44	56	0	0	2.06	53.42	92	2	3	2	
大野町	5.30	5.88	0	0	0	100	0	0	2.38	55.92	6	66	3	26	
池田町	5.31	5.81	0	0	0	100	0	0	2.26	30.40	38	39	0	23	
西濃圏域	5.16	5.94	0	0	4	96	0	0	0.00	56.35	65	9	3	23	
関市	5.20	5.93	0	0	7	93	0	0	0.00	48.69	77	0	10	13	
美濃市	5.30	5.82	0	0	8	92	0	0	10.42	28.18	63	0	25	12	
美濃加茂市	5.40	5.82	0	0	2	98	0	0	0.00	30.04	61	0	19	19	
可児市	5.46	5.95	0	0	2	98	0	0	0.00	49.58	53	2	36	9	
郡上市	5.10	5.79	0	0	45	55	0	0	8.45	22.27	88	0	9	3	
坂祝町	5.49	5.93	0	0	0	100	0	0	0.00	48.89	52	0	0	48	
富加町	5.43	5.89	0	0	6	94	0	0	0.00	47.78	37	0	4	58	
川辺町	5.41	5.66	0	0	5	95	0	0	0.00	10.40	86	0	14	0	
七宗町	5.38	5.56	0	0	100	0	0	0	0.00	14.38	99	0	1	0	
八百津町	5.44	5.67	0	0	3	97	0	0	0.00	10.45	94	0	6	0	
白川町	5.37	5.74	0	0	52	48	0	0	13.56	25.77	88	0	9	3	
東白川村	5.37	5.67	0	0	50	50	0	0	14.18	24.09	95	0	4	2	
御嵩町	5.47	5.80	0	0	1	99	0	0	0.00	15.46	62	0	36	1	
中濃圏域	5.11	5.96	0	0	12	88	0	0	0.00	49.58	82	0	11	7	
多治見市	5.49	5.83	0	0	0	100	0	0	5.33	24.92	63	0	9	29	
中津川市	5.32	5.76	0	0	5	95	0	0	0.00	26.88	97	0	0	3	
瑞浪市	5.48	5.97	0	0	1	99	0	0	5.49	25.05	73	0	1	26	
恵那市	5.45	5.93	0	0	1	99	0	0	17.56	24.63	93	0	0	7	
土岐市	5.51	5.97	0	0	0	100	0	0	0.00	24.98	68	0	0	32	
東濃圏域	5.33	5.98	0	0	1	99	0	0	0.00	26.88	89	0	1	11	
高山市	5.07	5.53	0	0	100	0	0	0	6.54	20.55	87	0	9	4	
飛騨市	5.00	5.41	0	0	100	0	0	0	0.53	18.08	93	1	6	0	
下呂市	5.19	5.80	0	0	35	65	0	0	1.23	23.11	85	1	10	4	
白川村	5.01	5.23	0	0	100	0	0	0	3.82	6.29	93	3	3	0	
飛騨圏域	5.01	5.81	0	0	85	15	0	0	0.53	23.11	88	1	8	3	
県合計	5.01	5.98	0	0	10	90	0	0	0.00	58.30	80	2	7	11	

計測震度と震度階

震度階級	4	5弱	5強	6弱	6強	7
計 測 震 度	3.5以上4.5未満	4.5以上5.0未満	5.0以上5.5未満	5.5以上6.0未満	6.0以上6.5未満	6.5以上

南海トラフの巨大地震 ②

項目 市町村	建物被害							火災								
	全壊(棟)			半壊(棟)		合計(棟)		午前5時			午後12時			午後6時		
	揺れ	液状化	急傾斜地	揺れ	液状化	全壊	半壊	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数
岐阜市	1,730	6,155	0	10,643	9,343	7,884	19,987	4	0	0	5	1	4	12	7	56
羽島市	317	1,534	0	2,157	2,392	1,852	4,549	1	0	0	1	0	0	3	2	10
各務原市	661	2,347	0	4,365	3,578	3,007	7,943	2	0	0	2	0	0	5	3	19
山県市	108	619	0	1,007	954	726	1,961	0	0	0	0	0	0	1	0	1
瑞穂市	211	849	0	1,103	1,276	1,059	2,380	1	0	0	1	0	0	1	1	4
本巣市	57	276	0	728	421	332	1,149	0	0	0	0	0	0	1	0	1
岐南町	167	466	0	805	701	633	1,506	0	0	0	0	0	0	1	0	2
笠松町	203	475	0	938	714	678	1,653	0	0	0	0	0	0	1	0	3
北方町	27	204	0	235	308	231	543	0	0	0	0	0	0	0	0	1
岐阜圏域	3,480	12,923	0	21,982	19,689	16,403	41,670	9	0	0	10	1	5	25	14	96
大垣市	934	3,384	0	5,354	5,035	4,318	10,389	2	1	5	3	1	7	6	5	32
海津市	187	958	0	1,358	1,444	1,145	2,802	1	0	0	1	0	0	2	1	2
養老町	191	796	0	1,220	1,192	987	2,412	1	0	0	1	0	0	1	0	2
垂井町	74	275	0	772	411	349	1,183	0	0	0	0	0	0	1	0	1
関ヶ原町	14	212	0	194	326	226	520	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神戸町	32	123	0	385	183	155	568	0	0	0	0	0	0	0	0	1
輪之内町	50	268	0	353	404	318	758	0	0	0	0	0	0	0	0	1
安八町	81	360	0	495	536	442	1,031	0	0	0	0	0	0	1	0	1
揖斐川町	37	229	0	552	341	267	892	0	0	0	0	0	0	1	0	1
大野町	35	143	0	454	219	178	674	0	0	0	0	0	0	1	0	1
池田町	47	257	0	471	385	304	856	0	0	0	0	0	0	1	1	2
西濃圏域	1,683	7,006	0	11,607	10,475	8,689	22,083	5	1	6	5	1	8	14	8	44
関市	334	1,169	0	2,838	1,775	1,502	4,612	1	0	0	1	0	0	3	2	9
美濃市	165	435	0	1,195	650	600	1,844	0	0	0	0	0	0	1	1	3
美濃加茂市	93	269	0	903	407	362	1,309	0	0	0	0	0	0	1	1	3
可児市	143	365	1	1,277	566	508	1,843	0	0	0	1	0	0	2	1	6
郡上市	131	549	0	1,479	832	681	2,310	0	0	2	0	0	2	1	1	7
坂祝町	38	97	0	303	147	135	450	0	0	0	0	0	0	0	0	1
富加町	38	136	0	271	206	173	477	0	0	0	0	0	0	0	0	1
川辺町	17	14	0	248	21	30	269	0	0	0	0	0	0	0	0	1
七宗町	4	0	0	106	0	4	106	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八百津町	34	16	0	513	25	50	538	0	0	0	0	0	0	1	0	1
白川町	24	99	0	452	158	123	609	0	0	0	0	0	0	0	0	1
東白川村	4	7	0	89	11	11	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御嵩町	68	101	0	600	161	169	761	0	0	0	0	0	0	1	0	2
中濃圏域	1,090	3,258	1	10,271	4,958	4,349	15,230	3	0	2	3	0	2	11	7	34
多治見市	269	932	0	2,344	1,434	1,201	3,778	1	0	0	1	0	0	3	2	12
中津川市	240	80	0	3,172	127	320	3,299	1	0	0	1	0	0	3	1	2
瑞浪市	283	533	2	1,432	811	818	2,243	0	0	2	1	1	2	1	1	5
恵那市	251	588	0	2,657	894	839	3,550	1	0	0	1	0	0	2	1	5
土岐市	419	978	0	2,692	1,496	1,396	4,187	1	0	0	1	0	0	2	1	9
東濃圏域	1,461	3,111	2	12,296	4,761	4,574	17,058	3	0	2	4	1	2	11	6	33
高山市	1	777	0	479	1,223	778	1,703	0	0	0	0	0	0	1	0	0
飛騨市	0	209	0	234	325	209	559	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下呂市	58	348	0	1,066	525	406	1,591	0	0	0	0	0	0	1	0	1
白川村	0	11	0	5	18	11	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飛騨圏域	59	1,345	0	1,783	2,092	1,403	3,875	1	0	0	1	0	0	3	0	1
県合計	7,773	27,642	3	57,940	41,976	35,418	99,916	21	2	10	24	3	17	65	36	208

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。

南海トラフの巨大地震 ③

項目 市町村	人的被害												避難者数 (建物被害 及び焼失)	帰宅困難 者
	午前5時				午後12時				午後6時					
	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数		
岐阜市	106	2,113	168	449	42	1,196	119	248	64	1,274	116	307	42,708	9,292
羽島市	20	488	35	70	7	268	26	34	12	282	24	45	7,341	243
各務原市	40	917	68	158	15	457	44	81	24	523	45	104	14,487	1,065
山県市	7	231	12	19	2	146	12	9	4	141	10	12	2,358	11
瑞穂市	13	252	23	67	5	134	14	34	7	148	15	44	5,905	259
本巣市	3	163	6	12	1	111	8	7	2	104	6	8	1,508	192
岐南町	10	171	17	41	4	81	9	21	6	93	10	27	2,993	50
笠松町	13	210	21	48	5	99	11	23	8	114	12	30	3,012	75
北方町	2	45	3	7	1	18	1	4	1	24	2	5	1,207	14
岐阜圏域	213	4,590	352	869	83	2,510	245	461	128	2,702	238	583	81,519	11,201
大垣市	57	1,225	102	228	22	670	68	118	34	713	67	151	18,805	2,272
海津市	11	346	23	40	4	231	21	19	7	217	17	25	3,893	53
養老町	11	323	24	41	4	252	25	20	7	221	20	27	3,334	61
垂井町	4	175	8	15	2	113	9	9	3	110	7	10	1,528	54
関ヶ原町	1	43	2	2	0	28	2	1	1	26	1	2	615	64
神戸町	2	88	4	8	1	59	4	5	1	57	3	6	881	19
輪之内町	3	88	6	11	1	64	6	5	2	58	5	7	1,120	8
安八町	5	133	10	22	2	69	7	10	3	74	7	14	1,810	18
揖斐川町	2	133	4	7	1	127	9	4	1	98	5	5	953	55
大野町	2	108	4	7	1	162	13	5	1	106	7	5	846	27
池田町	3	121	6	10	1	96	8	5	2	82	5	7	1,141	53
西濃圏域	101	2,784	193	391	39	1,869	172	201	60	1,762	145	258	34,926	2,684
関市	20	623	36	61	8	368	33	32	12	382	29	41	5,643	567
美濃市	10	292	20	29	4	183	17	14	6	176	14	19	1,991	98
美濃加茂市	5	208	10	24	2	127	10	14	3	126	9	17	2,111	515
可児市	9	271	15	40	3	160	14	22	5	168	12	27	3,324	669
郡上市	8	319	14	19	3	259	20	10	5	215	14	13	2,149	27
坂祝町	2	74	5	10	1	54	5	5	1	50	4	7	717	63
富加町	2	65	4	6	1	45	4	3	1	42	3	4	534	3
川辺町	1	55	2	3	0	35	2	2	1	33	2	2	274	10
七宗町	0	22	0	0	0	15	1	0	0	14	0	0	50	2
八百津町	2	107	4	4	1	68	5	2	1	67	4	3	301	38
白川町	1	89	2	2	1	64	4	1	1	58	3	1	282	6
東白川村	0	17	0	0	0	14	1	0	0	12	1	0	57	0
御嵩町	4	133	7	14	2	107	9	7	3	94	7	9	915	76
中濃圏域	66	2,276	121	214	26	1,499	126	114	40	1,436	101	144	18,348	2,074
多治見市	16	500	29	65	6	322	28	38	10	315	23	46	6,216	1,152
中津川市	15	621	25	35	6	411	31	20	9	388	23	25	2,531	566
瑞浪市	18	332	31	78	7	176	19	37	11	189	19	50	4,365	710
恵那市	15	547	26	37	6	435	36	21	9	381	26	26	3,260	377
土岐市	25	625	47	83	10	451	44	44	15	413	36	55	5,510	293
東濃圏域	90	2,624	157	299	35	1,795	159	160	54	1,686	128	201	21,882	3,098
高山市	0	89	0	0	0	68	0	0	0	60	0	0	2,223	242
飛騨市	0	45	0	0	0	57	0	0	0	39	0	0	558	36
下呂市	4	212	6	8	1	130	8	5	2	125	6	6	1,460	165
白川村	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	29	2
飛騨圏域	4	347	6	8	1	255	8	5	2	225	6	6	4,270	445
県合計	474	12,621	831	1,781	183	7,928	710	941	285	7,812	618	1,191	160,946	19,502

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。

養老-桑名-四日市断層帯地震 ①

項目 市町村	震 度		震度に対応する人口比(%)							PL値 (液状化指数)		PL値に対応する面積比(%)			
	最 小	最 大	4	5弱	5強	6弱	6強	7	最 小	最 大	対象外	0-5	5-15	15-	
岐阜市	5.33	6.33	0	0	1	37	62	0	0.00	46.23	21	1	21	57	
羽島市	5.98	6.29	0	0	0	0	100	0	14.90	52.72	0	0	0	100	
各務原市	5.19	6.17	0	0	0	91	8	0	0.00	38.82	25	12	21	42	
山県市	5.20	6.11	0	0	1	78	20	0	2.39	18.32	72	10	16	2	
瑞穂市	6.04	6.47	0	0	0	0	100	0	0.52	49.21	0	3	0	97	
本巣市	5.11	6.32	0	0	0	58	42	0	0.00	46.13	84	7	6	3	
岐南町	5.96	6.17	0	0	0	7	93	0	12.16	40.42	0	0	2	98	
笠松町	5.98	6.19	0	0	0	5	95	0	12.16	39.79	0	0	25	75	
北方町	5.92	6.31	0	0	0	38	62	0	0.07	46.23	0	33	0	67	
岐阜圏域	5.11	6.47	0	0	0	42	57	0	0.00	52.72	53	6	12	29	
大垣市	6.05	6.96	0	0	0	0	68	32	0.83	59.10	47	6	7	40	
海津市	6.06	6.73	0	0	0	0	84	16	0.00	53.34	28	1	4	66	
養老町	6.24	6.81	0	0	0	0	46	54	0.00	58.84	25	3	8	64	
垂井町	5.97	6.79	0	0	0	0	43	57	2.95	57.95	44	29	10	17	
関ヶ原町	6.20	6.91	0	0	0	0	2	98	5.87	34.95	71	0	5	24	
神戸町	6.07	6.49	0	0	0	0	100	0	0.53	53.94	0	69	0	31	
輪之内町	6.12	6.43	0	0	0	0	100	0	31.61	55.54	0	0	0	100	
安八町	6.12	6.42	0	0	0	0	100	0	29.81	51.48	0	0	0	100	
揖斐川町	5.11	6.44	0	0	1	10	90	0	0.08	43.95	92	2	3	2	
大野町	5.62	6.41	0	0	0	33	67	0	0.00	48.19	9	63	3	26	
池田町	5.91	6.37	0	0	0	0	100	0	0.37	32.31	38	39	0	23	
西濃圏域	5.11	6.96	0	0	0	3	72	26	0.00	59.10	65	8	4	23	
関市	4.85	6.03	0	0	9	87	4	0	0.00	34.39	80	12	5	4	
美濃市	5.10	5.99	0	0	2	98	0	0	1.16	7.95	63	12	24	0	
美濃加茂市	4.94	5.61	0	0	89	11	0	0	0.00	9.97	65	34	1	0	
可児市	4.97	5.79	0	0	84	16	0	0	0.00	13.70	95	0	5	0	
郡上市	4.67	5.82	0	4	48	48	0	0	0.00	6.32	94	6	0	0	
坂祝町	5.13	5.82	0	0	87	13	0	0	0.00	23.57	73	11	6	10	
富加町	5.15	5.82	0	0	39	61	0	0	0.00	27.10	37	52	0	11	
川辺町	4.90	5.48	0	1	99	0	0	0	0.00	1.88	86	14	0	0	
七宗町	4.84	5.34	0	1	99	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
八百津町	4.75	5.42	0	9	91	0	0	0	0.00	0.64	94	6	0	0	
白川町	4.61	5.33	0	22	78	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
東白川村	4.52	5.17	0	47	53	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
御嵩町	4.91	5.55	0	0	82	18	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
中濃圏域	4.52	6.03	0	2	57	40	1	0	0.00	34.39	89	8	2	1	
多治見市	4.95	5.52	0	0	100	0	0	0	0.00	11.74	72	4	24	0	
中津川市	4.44	5.17	0	76	24	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
瑞浪市	4.72	5.51	0	8	87	5	0	0	0.00	8.65	75	12	14	0	
恵那市	4.42	5.21	0	47	53	0	0	0	0.00	8.01	96	2	2	0	
土岐市	4.81	5.55	0	6	67	28	0	0	0.00	10.35	68	5	27	0	
東濃圏域	4.42	5.55	0	27	67	6	0	0	0.00	11.74	92	3	6	0	
高山市	4.19	5.22	9	85	6	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
飛騨市	4.14	5.03	2	60	38	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
下呂市	4.44	5.53	0	2	98	0	0	0	0.00	3.70	98	2	0	0	
白川村	4.40	5.07	0	72	28	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
飛騨圏域	4.14	5.53	6	61	33	0	0	0	0.00	3.70	99	1	0	0	
県合計	4.42	6.96	0	10	25	25	35	5	0.00	59.10	87	4	3	6	

計測震度と震度階

震度階級	4	5弱	5強	6弱	6強	7
計 測 震 度	3.5以上4.5未満	4.5以上5.0未満	5.0以上5.5未満	5.5以上6.0未満	6.0以上6.5未満	6.5以上

38

養老-桑名-四日市断層帯地震 ②

項目 市町村	建物被害							火災								
	全壊(棟)			半壊(棟)		合計(棟)		午前5時			午後12時			午後6時		
	揺れ	液状化	急傾斜地	揺れ	液状化	全壊	半壊	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数
岐阜市	7,600	5,025	1	20,324	7,627	12,625	27,951	15	10	79	18	14	103	45	41	309
羽島市	2,138	1,499	0	4,803	2,336	3,637	7,139	5	4	21	5	4	24	14	13	77
各務原市	786	1,256	1	4,251	1,916	2,043	6,167	2	0	0	2	0	0	6	4	21
山県市	502	269	2	2,234	416	773	2,650	1	0	0	1	0	0	2	1	4
瑞穂市	1,603	831	0	2,516	1,250	2,434	3,766	3	2	9	3	2	10	8	7	31
本巣市	761	160	1	2,685	245	922	2,930	1	0	2	1	1	2	4	3	11
岐阜町	455	466	0	1,183	701	920	1,884	1	1	4	1	1	6	4	3	19
笠松町	693	332	0	1,557	499	1,024	2,057	1	1	6	1	1	7	4	3	25
北方町	285	141	0	785	212	426	997	1	0	1	1	0	2	2	1	9
岐阜圏域	14,823	9,977	4	40,338	15,203	24,805	55,541	29	18	122	34	23	154	88	77	506
大垣市	13,993	3,406	5	12,659	5,068	17,404	17,727	22	20	138	27	25	168	61	59	402
海津市	3,112	983	1	3,821	1,481	4,096	5,302	5	4	13	6	5	16	15	14	43
養老町	4,481	818	1	3,454	1,225	5,300	4,679	7	6	24	8	7	28	20	19	74
垂井町	4,498	308	1	3,622	460	4,808	4,082	6	6	30	7	7	35	18	17	87
関ヶ原町	1,796	252	5	1,164	387	2,052	1,551	3	3	10	4	3	12	9	8	32
神戸町	1,109	90	0	1,917	134	1,199	2,050	1	1	5	2	1	6	4	4	16
輪之内町	525	268	0	855	404	793	1,259	1	1	2	1	1	2	3	3	5
安八町	659	360	0	1,057	536	1,020	1,593	1	1	3	1	1	4	3	3	10
揖斐川町	1,685	186	14	3,464	277	1,885	3,740	2	2	5	2	2	6	7	6	20
大野町	664	69	1	2,085	106	735	2,191	1	1	3	1	1	3	4	3	11
池田町	1,638	236	1	2,652	352	1,874	3,004	2	2	9	2	2	10	6	6	28
西濃圏域	34,160	6,975	29	36,749	10,430	41,164	47,179	53	47	243	62	56	289	149	143	728
関市	427	515	0	2,832	781	941	3,613	1	0	0	1	0	0	3	2	9
美濃市	311	160	1	1,636	239	472	1,875	0	0	0	0	0	0	1	1	2
美濃加茂市	12	16	0	329	24	28	354	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可児市	28	41	0	486	64	69	550	0	0	0	0	0	0	1	0	0
郡上市	75	30	0	1,134	45	105	1,180	0	0	1	0	0	1	1	1	5
坂祝町	5	14	0	97	21	19	119	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富加町	7	21	0	108	32	28	141	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川辺町	0	1	0	73	1	1	75	0	0	0	0	0	0	0	0	0
七宗町	0	0	0	22	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八百津町	0	1	0	77	1	1	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白川町	0	0	0	28	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東白川村	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御嵩町	5	0	0	138	0	5	138	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中濃圏域	870	799	1	6,965	1,209	1,670	8,174	2	0	1	2	0	1	7	3	17
多治見市	3	373	0	426	574	376	1,000	0	0	0	0	0	0	1	0	0
中津川市	0	0	0	35	0	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞浪市	7	38	0	234	58	45	292	0	0	0	0	0	0	0	0	1
恵那市	0	19	0	48	29	19	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土岐市	17	289	0	452	443	307	895	0	0	0	0	0	0	1	0	0
東濃圏域	28	720	0	1,194	1,104	748	2,298	1	0	0	1	0	0	3	0	1
高山市	0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飛騨市	0	0	0	10	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下呂市	1	3	0	140	5	4	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白川村	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飛騨町	1	3	0	170	5	4	175	0	0	0	0	0	0	1	0	0
県合計	49,882	18,473	34	85,416	27,950	68,389	113,366	84	66	366	98	79	444	248	223	1,251

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。

養老-桑名-四日市断層帯地震 ③

項目 市町村	人の被害												避難者数 (建物被害 及び焼失)
	午前5時				午後12時				午後6時				
	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	
岐阜市	477	4,784	737	1,959	185	3,130	453	1,016	285	3,121	466	1,299	63,610
羽島市	136	1,360	238	474	51	893	138	217	80	857	142	297	12,880
各務原市	48	918	81	189	19	470	49	95	29	532	52	123	10,713
山県市	32	565	58	91	12	368	42	41	19	350	38	57	2,924
瑞穂市	98	782	173	513	37	513	94	248	57	515	104	329	11,399
本巣市	48	713	89	163	18	553	70	77	28	487	61	104	3,927
岐南町	29	288	45	110	11	155	22	54	17	167	25	71	4,048
笠松町	44	414	72	163	17	226	34	75	26	240	39	102	4,140
北方町	18	184	28	75	7	87	12	36	11	103	15	48	2,247
岐阜圏域	930	10,007	1,521	3,736	356	6,394	915	1,859	552	6,372	943	2,431	115,889
大垣市	857	5,076	1,528	3,440	329	4,329	954	1,728	505	3,812	961	2,248	52,709
海津市	193	1,495	389	670	72	1,510	296	304	112	1,170	260	418	10,352
養老町	267	1,689	564	964	101	2,408	578	473	156	1,666	449	623	11,677
垂井町	274	1,616	521	960	104	1,668	389	471	160	1,324	353	620	11,302
関ヶ原町	111	582	205	293	43	768	188	146	65	539	152	190	3,596
神戸町	67	628	133	298	25	497	87	143	39	445	85	191	4,476
輪之内町	33	293	64	117	12	285	49	54	19	231	44	74	2,302
安八町	42	385	85	183	16	288	48	78	24	260	50	111	3,450
揖斐川町	106	1,147	216	322	42	1,327	207	145	63	942	159	201	5,000
大野町	39	605	83	151	15	904	124	75	23	592	81	98	3,011
池田町	101	976	216	380	38	1,001	172	169	59	754	145	235	5,306
西濃圏域	2,089	14,492	4,004	7,778	795	14,986	3,093	3,786	1,226	11,735	2,740	5,011	113,180
関市	26	639	47	80	10	382	37	40	16	395	34	52	4,097
美濃市	19	417	37	55	7	278	30	26	11	260	26	35	1,841
美濃加茂市	1	71	1	3	0	48	2	2	0	45	2	2	420
可児市	2	98	3	8	1	63	3	4	1	63	2	5	811
郡上市	5	240	8	11	2	197	14	6	3	162	9	8	821
坂祝町	0	22	1	1	0	17	1	1	0	15	1	1	156
富加町	0	25	1	1	0	19	1	1	0	17	1	1	122
川辺町	0	15	0	0	0	11	0	0	0	10	0	0	64
七宗町	0	4	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	10
八百津町	0	15	0	0	0	12	0	0	0	11	0	0	37
白川町	0	5	0	0	0	6	0	0	0	4	0	0	9
東白川村	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
御嵩町	0	28	1	1	0	25	1	1	0	21	1	1	123
中濃圏域	53	1,581	98	159	21	1,064	89	81	32	1,008	75	104	8,512
多治見市	0	82	0	1	0	64	1	1	0	57	1	1	1,731
中津川市	0	6	0	0	0	9	0	0	0	6	0	0	22
瑞浪市	0	47	1	2	0	26	1	1	0	27	1	1	434
恵那市	0	9	0	0	0	14	0	0	0	10	0	0	72
土岐市	1	94	2	3	0	77	3	2	1	66	2	3	1,188
東濃圏域	2	238	3	6	1	190	5	4	1	166	4	5	3,447
高山市	0	4	0	0	0	6	0	0	0	4	0	0	13
飛騨市	0	2	0	0	0	5	0	0	0	3	0	0	6
下呂市	0	26	0	0	0	21	0	0	0	18	0	0	93
白川村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
飛騨圏域	0	32	0	0	0	33	0	0	0	25	0	0	113
県合計	3,075	26,349	5,627	11,680	1,173	22,666	4,101	5,730	1,811	19,305	3,763	7,551	241,141

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。

阿寺断層系地震①

項目 市町村	震 度		震度に対応する人口比(%)							PL値 (液状化指数)		PL値に対応する面積比(%)			
	最 小	最 大	4	5弱	5強	6弱	6強	7	最 小	最 大	対象外	0-5	5-15	15-	
岐阜市	4.67	5.30	0	23	77	0	0	0	0.00	6.44	89	3	8	0	
羽島市	4.80	5.04	0	90	10	0	0	0	0.00	4.57	10	90	0	0	
各務原市	4.70	5.24	0	31	69	0	0	0	0.00	4.95	75	25	0	0	
山県市	4.72	5.47	0	10	90	0	0	0	0.00	0.31	99	1	0	0	
瑞穂市	4.78	5.12	0	12	88	0	0	0	0.00	4.89	70	30	0	0	
本巣市	4.68	5.22	0	85	15	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
岐南町	5.04	5.16	0	0	100	0	0	0	0.00	4.42	94	6	0	0	
笠松町	5.00	5.13	0	0	100	0	0	0	0.00	3.91	83	17	0	0	
北方町	4.81	5.11	0	87	13	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
岐阜圏域	4.67	5.47	0	32	68	0	0	0	0.00	6.44	89	10	2	0	
大垣市	4.21	5.11	0	59	40	0	0	0	0.00	5.76	74	26	1	0	
海津市	4.23	4.93	6	94	0	0	0	0	0.00	3.50	71	29	0	0	
養老町	4.30	4.97	2	98	0	0	0	0	0.00	3.95	47	53	0	0	
垂井町	4.37	4.99	0	100	0	0	0	0	0.00	5.60	97	2	1	0	
関ヶ原町	4.27	4.90	5	95	0	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
神戸町	4.72	5.05	0	98	2	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
輪之内町	4.81	4.93	0	100	0	0	0	0	1.11	3.60	0	100	0	0	
安八町	4.86	5.10	0	75	25	0	0	0	1.25	4.77	0	100	0	0	
揖斐川町	4.40	5.16	0	89	11	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
大野町	4.62	5.05	0	99	1	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
池田町	4.50	5.05	0	74	26	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
西濃圏域	4.21	5.16	1	79	20	0	0	0	0.00	5.76	87	13	0	0	
関市	4.77	5.58	0	1	98	1	0	0	0.00	1.77	93	7	0	0	
美濃市	4.87	5.62	0	3	85	12	0	0	0.00	1.39	80	20	0	0	
美濃加茂市	4.90	5.34	0	33	67	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
可児市	4.64	5.25	0	82	18	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
郡上市	5.02	6.26	0	0	27	70	2	0	0.00	23.60	89	8	3	0	
坂祝町	4.76	5.26	0	0	100	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
富加町	4.91	5.36	0	6	94	0	0	0	0.00	1.41	89	11	0	0	
川辺町	4.97	5.20	0	1	99	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
七宗町	5.08	5.58	0	0	100	0	0	0	0.00	0.09	100	0	0	0	
八百津町	4.91	5.35	0	1	99	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
白川町	5.26	6.11	0	0	43	52	5	0	0.00	24.65	91	5	3	1	
東白川村	5.54	6.13	0	0	0	79	21	0	6.45	25.04	95	0	4	2	
御嵩町	4.79	5.16	0	55	45	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
中濃圏域	4.64	6.26	0	28	60	11	1	0	0.00	25.04	92	6	2	0	
多治見市	4.48	4.91	0	100	0	0	0	0	0.00	0.72	91	9	0	0	
中津川市	4.80	6.22	0	2	65	25	8	0	0.00	27.43	97	0	0	3	
瑞浪市	4.58	5.40	0	27	73	0	0	0	0.00	7.11	82	14	4	0	
恵那市	4.47	5.45	0	37	63	0	0	0	0.00	8.95	96	1	3	0	
土岐市	4.48	5.18	0	72	28	0	0	0	0.00	1.87	81	19	0	0	
東濃圏域	4.47	6.22	0	54	39	6	2	0	0.00	27.43	93	4	1	1	
高山市	4.72	6.52	0	0	8	87	5	0	0.00	30.12	88	4	5	3	
飛騨市	4.74	5.75	0	0	58	42	0	0	0.00	7.05	96	4	0	0	
下呂市	5.35	6.64	0	0	0	20	71	9	0.00	31.61	85	3	6	6	
白川村	4.84	5.46	0	0	100	0	0	0	0.00	2.19	98	2	0	0	
飛騨圏域	4.72	6.64	0	0	16	62	20	2	0.00	31.61	90	4	4	2	
県合計	4.21	6.64	0	41	49	8	2	0	0.00	37.81	90	6	2	1	

計測震度と震度階

震度階級	4	5弱	5強	6弱	6強	7
計 測 震 度	3.5以上4.5未満	4.5以上5.0未満	5.0以上5.5未満	5.5以上6.0未満	6.0以上6.5未満	6.5以上

阿寺断層系地震②

項目 市町村	建物被害							火災								
	全壊(棟)			半壊(棟)		合計(棟)		午前5時			午後12時			午後6時		
	揺れ	液状化	急傾斜地	揺れ	液状化	全壊	半壊	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数
岐阜市	2	353	0	1,013	537	355	1,550	0	0	0	1	0	0	2	0	0
羽島市	0	89	0	51	138	89	189	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各務原市	0	70	0	272	107	70	379	0	0	0	0	0	0	1	0	0
山県市	12	0	0	317	0	12	317	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞穂市	0	59	0	77	89	59	166	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本巣市	0	0	0	47	0	0	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐南町	0	1	0	71	2	1	72	0	0	0	0	0	0	0	0	0
笠松町	0	4	0	59	7	4	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北方町	0	0	0	12	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜圏域	14	577	0	1,919	879	591	2,798	1	0	0	1	0	0	5	0	0
大垣市	0	333	0	229	494	333	724	0	0	0	0	0	0	1	0	0
海津市	0	34	0	10	52	34	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養老町	0	32	0	29	48	32	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂井町	0	2	0	11	3	2	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関ヶ原町	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神戸町	0	0	0	9	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
輪之内町	0	27	0	8	41	27	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安八町	0	33	0	19	48	33	67	0	0	0	0	0	0	0	0	0
揖斐川町	0	0	0	41	0	0	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大野町	0	0	0	21	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0
池田町	0	0	0	21	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西濃圏域	0	460	0	399	686	460	1,085	1	0	0	1	0	0	2	0	0
関市	26	2	0	760	3	29	763	0	0	0	0	0	0	1	0	0
美濃市	52	2	0	671	4	55	674	0	0	0	0	0	0	1	0	0
美濃加茂市	1	0	0	123	0	1	123	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可児市	0	0	0	66	0	0	66	0	0	0	0	0	0	0	0	1
郡上市	1,246	137	4	4,596	207	1,386	4,803	1	1	4	1	1	4	4	4	12
坂祝町	0	0	0	32	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富加町	2	1	0	68	1	2	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川辺町	0	0	0	54	0	0	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0
七宗町	3	0	0	100	0	3	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八百津町	1	0	0	117	0	1	117	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白川町	305	19	1	1,378	30	325	1,408	0	0	0	0	0	0	1	0	1
東白川村	223	4	1	548	7	228	555	0	0	0	0	0	0	1	0	0
御嵩町	0	0	0	45	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中濃圏域	1,859	166	5	8,557	253	2,030	8,809	2	1	4	2	1	4	9	5	16
多治見市	0	6	0	37	10	6	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中津川市	1,428	47	5	4,701	74	1,480	4,775	2	0	0	2	0	0	6	4	10
瑞浪市	0	12	0	162	19	13	181	0	0	0	0	0	0	0	0	1
恵那市	21	31	0	656	47	52	703	0	0	0	0	0	0	1	0	0
土岐市	0	8	0	160	12	8	172	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東濃圏域	1,450	104	5	5,716	161	1,558	5,878	2	0	0	2	0	0	7	4	11
高山市	2,527	564	2	8,867	889	3,093	9,756	3	0	0	3	0	3	9	6	39
飛騨市	265	37	0	1,867	57	302	1,924	0	0	0	0	0	0	1	0	0
下呂市	7,736	282	37	6,383	426	8,056	6,809	10	9	35	11	10	42	24	23	96
白川村	2	0	0	43	1	2	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飛騨圏域	10,530	883	39	17,160	1,372	11,453	18,532	13	9	35	15	11	44	35	30	135
県合計	13,852	2,190	49	33,751	3,351	16,092	37,103	19	10	39	21	12	49	58	39	162

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。

阿寺断層系地震 ③

項目 市町村	人の被害												避難者数 (建物被害 及び焼失)
	午前5時				午後12時				午後6時				
	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	
岐阜市	0	173	0	0	0	124	0	0	0	120	1	0	2,733
羽島市	0	10	0	0	0	9	0	0	0	8	0	0	326
各務原市	0	49	0	0	0	32	0	0	0	33	0	0	538
山県市	1	68	1	2	0	48	2	1	0	44	1	1	236
瑞穂市	0	15	0	0	0	10	0	0	0	10	0	0	367
本巣市	0	9	0	0	0	9	0	0	0	7	0	0	40
岐南町	0	12	0	0	0	7	0	0	0	7	0	0	82
笠松町	0	11	0	0	0	6	0	0	0	6	0	0	74
北方町	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	15
岐阜圏域	1	350	2	2	0	246	3	2	1	237	3	2	4,411
大垣市	0	44	0	0	0	35	0	0	0	32	0	0	1,344
海津市	0	2	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	98
養老町	0	6	0	0	0	9	0	0	0	6	0	0	108
垂井町	0	2	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	15
関ヶ原町	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
神戸町	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	9
輪之内町	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	81
安八町	0	4	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	126
揖斐川町	0	9	0	0	0	13	0	0	0	9	0	0	28
大野町	0	4	0	0	0	12	0	0	0	7	0	0	17
池田町	0	5	0	0	0	6	0	0	0	4	0	0	17
西濃圏域	0	80	0	0	0	88	0	0	0	68	0	0	1,844
関市	2	154	3	5	1	94	3	3	1	97	3	3	622
美濃市	3	155	6	9	1	94	7	5	2	93	5	6	518
美濃加茂市	0	25	0	0	0	19	0	0	0	17	0	0	130
可児市	0	12	0	0	0	10	0	0	0	10	0	0	79
郡上市	80	1,154	139	184	30	1,016	127	88	47	815	101	117	4,459
坂祝町	0	7	0	0	0	6	0	0	0	5	0	0	33
富加町	0	15	0	0	0	11	0	0	0	10	0	0	48
川辺町	0	11	0	0	0	8	0	0	0	7	0	0	45
七宗町	0	21	0	0	0	14	1	0	0	13	0	0	47
八百津町	0	23	0	0	0	17	0	0	0	16	0	0	56
白川町	20	317	32	24	7	224	26	11	12	203	22	15	682
東白川村	15	141	23	24	5	132	20	12	8	106	16	15	464
御嵩町	0	9	0	0	0	11	0	0	0	8	0	0	37
中濃圏域	119	2,044	204	246	45	1,658	184	119	70	1,400	149	158	7,220
多治見市	0	7	0	0	0	9	0	0	0	7	0	0	58
中津川市	93	1,114	147	214	35	796	103	100	54	722	95	135	5,023
瑞浪市	0	31	0	0	0	18	0	0	0	19	0	0	235
恵那市	1	128	2	3	1	115	6	2	1	95	3	2	504
土岐市	0	32	0	0	0	30	0	0	0	24	0	0	148
東濃圏域	95	1,312	149	217	36	968	109	102	55	867	98	138	5,968
高山市	164	2,122	266	413	62	1,441	182	192	96	1,326	168	261	10,995
飛騨市	17	417	29	37	6	407	38	19	10	308	26	25	1,451
下呂市	502	2,626	821	1,118	191	2,908	638	538	293	2,174	550	717	13,873
白川村	0	8	0	0	0	6	0	0	0	5	0	0	32
飛騨圏域	683	5,173	1,116	1,569	259	4,763	859	750	399	3,813	744	1,002	26,351
県合計	898	8,960	1,471	2,035	340	7,723	1,154	973	526	6,384	994	1,300	45,794

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。

跡津川断層地震①

項目 市町村	震 度		震度に対応する人口比(%)							PL値 (液状化指数)		PL値に対応する面積比(%)			
	最 小	最 大	4	5弱	5強	6弱	6強	7	最 小	最 大	対象外	0-5	5-15	15-	
岐阜市	4.69	5.46	0	1	99	0	0	0	0.00	12.00	50	38	12	0	
羽島市	4.96	5.05	0	7	93	0	0	0	0.00	10.63	10	70	20	0	
各務原市	4.63	5.38	0	7	93	0	0	0	0.00	7.79	52	24	25	0	
山県市	4.78	5.52	0	2	97	1	0	0	0.00	5.01	80	20	0	0	
瑞穂市	4.96	5.28	0	1	99	0	0	0	0.00	7.23	22	48	30	0	
本巣市	4.76	5.40	0	31	69	0	0	0	0.00	4.13	98	2	0	0	
岐南町	5.03	5.28	0	0	100	0	0	0	0.00	7.79	2	92	6	0	
笠松町	5.01	5.26	0	0	100	0	0	0	0.00	7.68	50	33	17	0	
北方町	4.99	5.28	0	15	85	0	0	0	0.00	4.08	87	13	0	0	
岐阜圏域	4.63	5.52	0	4	96	0	0	0	0.00	12.00	71	22	7	0	
大垣市	4.48	5.24	0	11	89	0	0	0	0.00	11.27	64	18	18	0	
海津市	4.44	4.99	0	100	0	0	0	0	0.00	10.88	34	27	39	0	
養老町	4.52	5.17	0	70	30	0	0	0	0.00	11.19	35	25	40	0	
垂井町	4.59	5.17	0	73	27	0	0	0	0.00	6.98	97	0	3	0	
関ヶ原町	4.52	5.20	0	19	81	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
神戸町	4.94	5.24	0	83	17	0	0	0	0.00	3.63	91	9	0	0	
輪之内町	4.95	5.01	0	91	9	0	0	0	2.72	11.27	0	20	80	0	
安八町	5.00	5.24	0	0	100	0	0	0	2.78	11.27	0	68	32	0	
揖斐川町	4.59	5.39	0	47	53	0	0	0	0.00	5.53	98	2	0	0	
大野町	4.71	5.25	0	48	52	0	0	0	0.00	3.63	83	17	0	0	
池田町	4.63	5.15	0	71	29	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
西濃圏域	4.44	5.39	0	44	56	0	0	0	0.00	11.27	81	9	10	0	
関市	4.63	5.66	0	1	96	3	0	0	0.00	6.25	86	13	1	0	
美濃市	4.78	5.55	0	1	70	29	0	0	0.00	3.65	67	33	0	0	
美濃加茂市	4.62	5.26	0	16	84	0	0	0	0.00	1.16	99	1	0	0	
可児市	4.54	5.34	0	73	27	0	0	0	0.00	0.75	95	5	0	0	
郡上市	4.88	5.90	0	0	19	80	0	0	0.00	13.95	88	6	6	0	
坂祝町	4.61	5.37	0	42	58	0	0	0	0.00	2.02	85	15	0	0	
富加町	4.68	5.45	0	5	95	0	0	0	0.00	4.96	89	11	0	0	
川辺町	4.64	5.20	0	4	96	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
七宗町	4.67	5.23	0	18	82	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
八百津町	4.57	5.18	0	31	69	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
白川町	4.61	5.32	0	37	63	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
東白川村	4.65	5.27	0	46	54	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
御嵩町	4.54	5.16	0	56	44	0	0	0	10.00	0.00	100	0	0	0	
中濃圏域	4.54	5.90	0	27	60	12	0	0	0.00	13.95	91	7	2	0	
多治見市	4.40	4.96	5	95	0	0	0	0	0.00	1.67	76	24	0	0	
中津川市	4.32	5.37	2	86	12	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
瑞浪市	4.42	5.21	0	39	60	0	0	0	0.00	2.28	83	17	0	0	
恵那市	4.28	4.96	3	97	0	0	0	0	0.00	1.14	97	3	0	0	
土岐市	4.39	5.18	5	67	28	0	0	0	0.00	1.74	73	27	0	0	
東濃圏域	4.28	5.37	3	82	15	0	0	0	0.00	2.28	93	7	0	0	
高山市	4.75	6.36	0	0	4	69	27	0	0.00	22.45	88	4	6	1	
飛騨市	5.42	6.59	0	0	0	1	98	1	0.31	37.81	93	0	5	3	
下呂市	4.77	5.87	0	1	59	40	0	0	0.00	11.45	94	6	1	0	
白川村	5.53	6.41	0	0	0	0	100	0	0.00	16.97	93	0	3	4	
飛騨圏域	4.75	6.59	0	0	16	49	34	0	0.00	37.81	90	3	5	1	
県合計	4.28	6.59	1	29	62	6	3	0	0.00	37.81	88	7	4	1	

計測震度と震度階

震度階級	4	5弱	5強	6弱	6強	7
計 測 震 度	3.5以上4.5未満	4.5以上5.0未満	5.0以上5.5未満	5.5以上6.0未満	6.0以上6.5未満	6.5以上

跡津川断層地震 ②

項目 市町村	建物被害							火災								
	全壊(棟)			半壊(棟)		合計(棟)		午前5時			午後12時			午後6時		
	揺れ	液化化	急傾斜地	揺れ	液化化	全壊	半壊	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数
岐阜市	72	1,083	0	2,186	1,646	1,156	3,832	1	0	0	1	0	0	3	0	0
羽島市	0	184	0	100	287	184	388	0	0	0	0	0	0	1	0	0
各務原市	7	175	0	467	267	181	734	0	0	0	0	0	0	1	0	0
山県市	37	41	0	613	63	78	676	0	0	0	0	0	0	1	0	0
瑞穂市	8	154	0	202	231	162	434	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本巣市	2	2	0	127	3	4	131	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐南町	10	48	0	205	72	58	277	0	0	0	0	0	0	0	0	0
笠松町	3	18	0	98	28	22	125	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北方町	1	6	0	37	9	7	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜圏域	141	1,712	0	4,036	2,607	1,852	6,643	2	0	0	2	0	0	6	0	0
大垣市	0	673	0	458	1,001	673	1,458	0	0	0	0	0	0	1	0	0
海津市	0	269	0	33	406	269	439	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養老町	0	180	0	108	270	180	377	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂井町	0	3	0	53	4	3	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関ヶ原町	0	0	0	40	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神戸町	0	1	0	39	2	1	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0
輪之内町	0	96	0	17	145	96	161	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安八町	0	60	0	25	89	60	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0
揖斐川町	1	3	0	137	5	4	143	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大野町	0	0	0	52	0	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0
池田町	0	0	0	61	0	0	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西濃圏域	1	1,286	0	1,025	1,922	1,287	2,946	1	0	0	1	0	0	3	0	0
関市	51	92	0	933	140	143	1,073	0	0	0	0	0	0	1	0	0
美濃市	70	33	0	830	49	103	878	0	0	0	0	0	0	1	0	0
美濃加茂市	0	1	0	103	1	1	103	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可児市	2	2	0	99	3	4	102	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郡上市	833	217	0	4,270	329	1,050	4,599	1	1	4	1	1	4	3	3	12
坂祝町	1	1	0	33	2	2	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富加町	1	2	0	38	4	3	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川辺町	0	0	0	34	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0
七宗町	0	0	0	27	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八百津町	0	0	0	53	0	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白川町	1	0	0	109	0	1	109	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東白川村	0	0	0	19	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御嵩町	0	0	0	46	0	0	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中濃圏域	959	348	0	6,593	527	1,307	7,120	2	1	4	2	1	4	6	3	12
多治見市	0	50	0	50	78	50	128	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中津川市	2	0	0	153	0	2	153	0	0	0	0	0	0	1	0	0
瑞浪市	0	6	0	149	9	6	158	0	0	0	0	0	0	0	0	1
恵那市	0	3	0	47	5	3	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土岐市	0	33	0	187	50	33	236	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東濃圏域	2	92	0	585	141	94	727	0	0	0	0	0	0	2	0	1
高山市	6,218	602	18	12,336	948	6,838	13,284	8	5	43	9	6	53	24	21	175
飛騨市	7,157	409	13	5,348	637	7,579	5,985	10	9	66	11	10	78	26	25	192
下呂市	279	4	0	2,226	6	283	2,232	0	0	0	0	0	0	1	0	1
白川村	408	34	1	312	55	442	367	1	1	1	1	1	1	2	2	3
飛騨圏域	14,062	1,050	31	20,222	1,646	15,143	21,868	19	15	110	22	17	132	53	48	371
県合計	15,164	4,487	31	32,461	6,843	19,682	39,304	23	15	114	26	18	136	70	51	383

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。

跡津川断層地震 ③

項目 市町村	人の被害												避難者数 (建物被害 及び焼失)
	午前5時				午後12時				午後6時				
	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	
岐阜市	4	386	7	19	2	228	9	14	3	239	7	15	7,407
羽島市	0	19	0	0	0	16	0	0	0	14	0	0	674
各務原市	0	86	1	2	0	50	1	1	0	54	1	1	1,146
山県市	2	134	4	6	1	89	5	3	1	84	4	4	580
瑞穂市	0	40	1	3	0	22	1	2	0	24	1	2	989
本巣市	0	26	0	0	0	20	0	0	0	18	0	0	119
岐南町	1	38	1	2	0	18	1	2	0	20	1	2	426
笠松町	0	19	0	1	0	9	0	0	0	10	0	1	171
北方町	0	6	0	0	0	3	0	0	0	4	0	0	73
岐阜圏域	8	756	15	34	3	455	18	23	5	467	14	26	11,585
大垣市	0	88	0	0	0	57	0	0	0	57	0	0	2,742
海津市	0	7	0	0	0	8	0	0	0	6	0	0	749
養老町	0	24	0	0	0	25	0	0	0	19	0	0	563
垂井町	0	11	0	0	0	10	0	0	0	8	0	0	51
関ヶ原町	0	8	0	0	0	7	0	0	0	6	0	0	26
神戸町	0	8	0	0	0	8	0	0	0	6	0	0	45
輪之内町	0	4	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	280
安八町	0	6	0	0	0	4	0	0	0	4	0	0	223
揖斐川町	0	31	0	0	0	36	0	0	0	25	0	0	103
大野町	0	11	0	0	0	24	0	0	0	14	0	0	44
池田町	0	14	0	0	0	15	0	0	0	11	0	0	48
西濃圏域	0	211	0	0	0	197	0	0	0	160	1	0	4,874
関市	3	192	6	9	1	120	6	5	2	122	5	6	1,025
美濃市	4	193	8	12	2	120	9	6	3	116	7	8	711
美濃加茂市	0	21	0	0	0	17	0	0	0	15	0	0	108
可児市	0	19	0	1	0	15	0	0	0	14	0	0	130
郡上市	53	1,011	93	122	20	859	95	60	31	697	71	79	3,929
坂祝町	0	7	0	0	0	6	0	0	0	5	0	0	38
富加町	0	8	0	0	0	8	0	0	0	6	0	0	30
川辺町	0	7	0	0	0	5	0	0	0	5	0	0	28
七宗町	0	5	0	0	0	5	0	0	0	4	0	0	12
八百津町	0	10	0	0	0	9	0	0	0	8	0	0	25
白川町	0	21	0	0	0	17	0	0	0	14	0	0	37
東白川村	0	4	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	9
御嵩町	0	9	0	0	0	9	0	0	0	7	0	0	39
中濃圏域	61	1,508	107	144	23	1,193	111	72	36	1,017	85	94	6,121
多治見市	0	9	0	0	0	12	0	0	0	9	0	0	224
中津川市	0	28	0	0	0	23	0	0	0	20	0	0	102
瑞浪市	0	29	0	0	0	17	0	0	0	17	0	0	193
恵那市	0	9	0	0	0	14	0	0	0	10	0	0	36
土岐市	0	37	0	0	0	34	0	0	0	28	0	0	238
東濃圏域	0	112	0	0	0	100	0	0	0	83	1	0	793
高山市	407	3,453	657	1,009	155	2,783	441	468	240	2,360	407	636	18,513
飛騨市	460	2,390	786	1,014	175	4,085	919	496	270	2,543	649	654	12,163
下呂市	18	472	30	40	7	294	26	20	10	282	21	26	1,702
白川村	26	130	42	61	10	169	37	30	15	119	30	40	813
飛騨圏域	912	6,445	1,515	2,124	346	7,332	1,423	1,014	536	5,303	1,107	1,356	33,191
県合計	980	9,032	1,637	2,302	373	9,276	1,552	1,110	577	7,030	1,208	1,476	56,564

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。

高山・大原断層帯地震①

項目 市町村	震 度		震度に対応する人口比(%)							PL値 (液状化指数)		PL値に対応する面積比(%)			
	最 小	最 大	4	5弱	5強	6弱	6強	7	最 小	最 大	対象外	0-5	5-15	15-	
岐阜市	4.51	5.30	0	43	57	0	0	0	0.00	12.30	74	16	10	0	
羽島市	4.65	5.01	0	100	0	0	0	0	0.00	9.30	10	75	15	0	
各務原市	4.65	5.24	0	39	61	0	0	0	0.00	12.34	66	9	25	0	
山県市	4.63	5.43	0	8	92	0	0	0	0.00	0.91	97	3	0	0	
瑞穂市	4.82	5.24	0	13	87	0	0	0	0.00	7.47	31	39	30	0	
本巣市	4.63	5.18	0	76	24	0	0	0	0.00	2.89	100	0	0	0	
岐南町	5.01	5.12	0	0	100	0	0	0	0.00	12.34	33	61	6	0	
笠松町	4.90	5.10	0	52	48	0	0	0	0.00	12.03	67	16	17	0	
北方町	4.90	5.24	0	38	62	0	0	0	0.00	2.89	63	37	0	0	
岐阜圏域	4.51	5.43	0	44	56	0	0	0	0.00	12.34	82	12	6	0	
大垣市	4.19	5.12	0	40	59	0	0	0	0.00	10.30	71	11	18	0	
海津市	4.12	4.82	5	95	0	0	0	0	0.00	8.59	36	47	17	0	
養老町	4.28	5.01	1	99	0	0	0	0	0.00	10.30	43	23	34	0	
垂井町	4.36	4.97	0	100	0	0	0	0	0.00	6.97	97	0	3	0	
関ヶ原町	4.27	4.96	3	97	0	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
神戸町	4.77	5.08	0	98	2	0	0	0	0.00	0.15	98	2	0	0	
輪之内町	4.69	4.90	0	100	0	0	0	0	1.27	10.19	0	26	74	0	
安八町	4.74	5.12	0	71	29	0	0	0	1.61	8.73	0	68	32	0	
揖斐川町	4.32	5.16	1	92	7	0	0	0	0.00	0.37	100	0	0	0	
大野町	4.61	5.09	0	88	12	0	0	0	0.00	0.52	89	11	0	0	
池田町	4.45	5.02	0	94	6	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
西濃圏域	4.12	5.16	1	72	27	0	0	0	0.00	10.30	83	9	8	0	
関市	4.67	5.66	0	4	95	1	0	0	0.00	4.24	89	11	0	0	
美濃市	4.75	5.60	0	7	88	5	0	0	0.00	3.17	87	13	0	0	
美濃加茂市	4.71	5.25	0	54	46	0	0	0	0.00	0.64	94	6	0	0	
可児市	4.52	5.17	0	89	11	0	0	0	0.00	2.77	96	4	0	0	
郡上市	4.94	6.81	0	0	6	72	19	3	0.00	32.01	89	3	7	1	
坂祝町	4.63	5.23	0	36	64	0	0	0	0.00	4.28	85	15	0	0	
富加町	4.78	5.37	0	6	94	0	0	0	0.00	3.48	70	30	0	0	
川辺町	4.79	5.08	0	75	25	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
七宗町	4.84	5.34	0	38	62	0	0	0	0.00	0.39	100	0	0	0	
八百津町	4.58	5.08	0	95	5	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
白川町	4.65	5.34	0	42	58	0	0	0	0.00	0.23	100	0	0	0	
東白川村	4.72	5.22	0	50	50	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
御嵩町	4.57	5.11	0	57	43	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
中濃圏域	4.52	6.81	0	42	46	9	2	0	0.00	32.01	92	5	3	0	
多治見市	4.36	4.91	2	98	0	0	0	0	0.00	3.52	76	24	0	0	
中津川市	4.30	5.36	6	86	8	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
瑞浪市	4.28	5.10	13	33	54	0	0	0	0.00	6.20	83	16	0	0	
恵那市	4.19	4.96	26	74	0	0	0	0	0.00	3.34	97	3	0	0	
土岐市	4.28	5.06	6	83	11	0	0	0	0.00	4.46	75	25	0	0	
東濃圏域	4.19	5.36	9	81	10	0	0	0	0.00	6.20	94	6	0	0	
高山市	4.30	6.78	0	1	6	44	47	2	0.00	31.03	90	3	3	4	
飛騨市	4.36	5.58	0	8	68	24	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
下呂市	4.97	6.68	0	0	29	52	19	0	0.00	31.74	90	5	4	1	
白川村	4.72	5.46	0	3	97	0	0	0	0.00	0.00	100	0	0	0	
飛騨圏域	4.30	6.78	0	2	23	42	31	1	0.00	31.74	93	3	3	2	
県合計	4.12	6.81	2	52	38	5	3	0	0.00	32.01	90	5	3	1	

計測震度と震度階

震度階級	4	5弱	5強	6弱	6強	7
計 測 震 度	3.5以上4.5未満	4.5以上5.0未満	5.0以上5.5未満	5.5以上6.0未満	6.0以上6.5未満	6.5以上

47

高山・大原断層帯地震 ②

項目 市町村	建物被害							火災								
	全壊(棟)			半壊(棟)		合計(棟)		午前5時			午後12時			午後6時		
	揺れ	液化化	急傾斜地	揺れ	液化化	全壊	半壊	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数	炎上出火 件数	残火災 件数	焼失棟数
岐阜市	1	490	0	769	745	491	1,514	1	0	0	1	0	0	2	0	0
羽島市	0	136	0	29	212	136	241	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各務原市	0	160	0	216	245	160	461	0	0	0	0	0	0	1	0	0
山県市	10	1	0	294	2	12	296	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞穂市	0	110	0	111	165	110	277	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本巣市	0	0	0	50	1	0	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜南町	0	5	0	51	8	5	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0
笠松町	0	12	0	38	18	12	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北方町	0	2	0	27	3	2	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜圏域	11	918	0	1,586	1,399	929	2,984	1	0	0	1	0	0	5	0	0
大垣市	0	551	0	275	819	551	1,093	0	0	0	0	0	0	1	0	0
海津市	0	126	0	4	190	126	194	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養老町	0	123	0	17	185	123	202	0	0	0	0	0	0	0	0	0
垂井町	0	2	0	9	4	2	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関ヶ原町	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神戸町	0	0	0	12	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
輪之内町	0	61	0	3	92	61	94	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安八町	0	50	0	16	74	50	90	0	0	0	0	0	0	0	0	0
揖斐川町	0	0	0	33	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大野町	0	0	0	27	1	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
池田町	0	0	0	15	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西濃圏域	0	913	0	412	1,363	913	1,776	1	0	0	1	0	0	3	0	0
関市	19	20	0	626	30	39	656	0	0	0	0	0	0	1	0	0
美濃市	29	10	0	488	14	39	503	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美濃加茂市	0	1	0	65	2	1	67	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可児市	0	7	0	36	11	7	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郡上市	3,629	317	21	6,442	480	3,967	6,922	5	5	18	5	5	20	13	13	53
坂祝町	0	1	0	26	1	1	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富加町	1	3	0	49	5	4	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川辺町	0	0	0	17	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0
七宗町	0	0	0	25	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
八百津町	0	0	0	25	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白川町	2	0	0	123	0	2	123	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東白川村	0	0	0	20	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御嵩町	0	0	0	25	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中濃圏域	3,680	358	21	7,967	543	4,060	8,510	5	5	18	6	5	20	15	13	53
多治見市	0	32	0	29	49	32	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中津川市	1	0	0	104	0	1	104	0	0	0	0	0	0	0	0	0
瑞浪市	0	9	0	60	13	9	73	0	0	0	0	0	0	0	0	1
恵那市	0	6	0	20	10	6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土岐市	0	49	0	48	75	49	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東濃圏域	1	96	0	262	147	97	409	0	0	0	0	0	0	2	0	1
高山市	7,705	699	25	11,985	1,102	8,429	13,087	10	7	57	12	9	70	29	26	204
飛騨市	90	0	0	1,043	0	90	1,043	0	0	0	0	0	0	1	0	0
下呂市	1,955	42	9	4,218	63	2,005	4,281	2	1	4	3	2	5	7	6	19
白川村	1	0	0	22	0	1	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飛騨圏域	9,751	741	34	17,268	1,165	10,525	18,433	13	8	62	14	10	75	36	31	223
県合計	13,443	3,026	55	27,495	4,617	16,524	32,112	20	13	80	22	16	96	60	44	277

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。

高山・大原断層帯地震 ③

項目 市町村	人の被害												避難者数 (建物被害 及び焼失)
	午前5時				午後12時				午後6時				
	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	死者数	負傷者数	重症者数	要救出者数	
岐阜市	0	131	0	0	0	98	0	0	0	94	1	0	3,029
羽島市	0	6	0	0	0	6	0	0	0	5	0	0	457
各務原市	0	39	0	0	0	27	0	0	0	27	0	0	807
山県市	1	63	1	2	0	47	2	1	0	41	1	1	220
瑞穂市	0	21	0	0	0	13	0	0	0	13	0	0	646
本巣市	0	10	0	0	0	9	0	0	0	8	0	0	43
岐南町	0	9	0	0	0	5	0	0	0	5	0	0	76
笠松町	0	7	0	0	0	4	0	0	0	4	0	0	80
北方町	0	5	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	41
岐阜圏域	1	291	1	2	0	211	2	1	1	201	2	1	5,399
大垣市	0	53	0	0	0	40	0	0	0	37	0	0	2,120
海津市	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	340
養老町	0	4	0	0	0	6	0	0	0	4	0	0	344
垂井町	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	14
関ヶ原町	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
神戸町	0	2	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	12
輪之内町	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	172
安八町	0	4	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	181
揖斐川町	0	7	0	0	0	11	0	0	0	7	0	0	22
大野町	0	5	0	0	0	14	0	0	0	8	0	0	23
池田町	0	3	0	0	0	5	0	0	0	3	0	0	12
西濃圏域	0	82	0	0	0	88	0	0	0	68	0	0	3,242
関市	1	126	2	3	0	79	2	2	1	80	2	2	552
美濃市	2	111	3	5	1	70	5	3	1	68	3	3	383
美濃加茂市	0	13	0	0	0	11	0	0	0	10	0	0	72
可児市	0	7	0	0	0	6	0	0	0	5	0	0	74
郡上市	234	1,974	405	535	90	2,163	380	257	137	1,591	298	342	8,726
坂祝町	0	6	0	0	0	6	0	0	0	5	0	0	28
富加町	0	10	0	0	0	8	0	0	0	7	0	0	39
川辺町	0	4	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	15
七宗町	0	5	0	0	0	4	0	0	0	4	0	0	11
八百津町	0	5	0	0	0	5	0	0	0	4	0	0	12
白川町	0	23	0	0	0	19	0	0	0	16	0	0	42
東白川村	0	4	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	9
御嵩町	0	5	0	0	0	6	0	0	0	4	0	0	21
中濃圏域	237	2,292	411	543	91	2,384	387	262	139	1,799	304	348	9,984
多治見市	0	5	0	0	0	8	0	0	0	6	0	0	139
中津川市	0	19	0	0	0	16	0	0	0	14	0	0	69
瑞浪市	0	12	0	0	0	8	0	0	0	7	0	0	104
恵那市	0	4	0	0	0	7	0	0	0	5	0	0	27
土岐市	0	9	0	0	0	12	0	0	0	9	0	0	177
東濃圏域	0	49	0	0	0	51	0	0	0	40	1	0	516
高山市	503	3,656	812	1,256	192	3,154	556	586	296	2,604	511	794	20,636
飛騨市	6	222	10	13	2	221	17	7	3	165	11	9	702
下呂市	128	1,158	208	283	48	917	141	131	74	786	130	178	5,028
白川村	0	4	0	0	0	4	0	0	0	3	0	0	15
飛騨圏域	636	5,040	1,030	1,552	242	4,295	714	724	374	3,558	652	981	26,381
県合計	874	7,754	1,442	2,098	333	7,029	1,104	987	514	5,667	959	1,331	45,522

※数値は四捨五入をしているため、市町村、圏域合計、県合計は、一致しない場合がある。